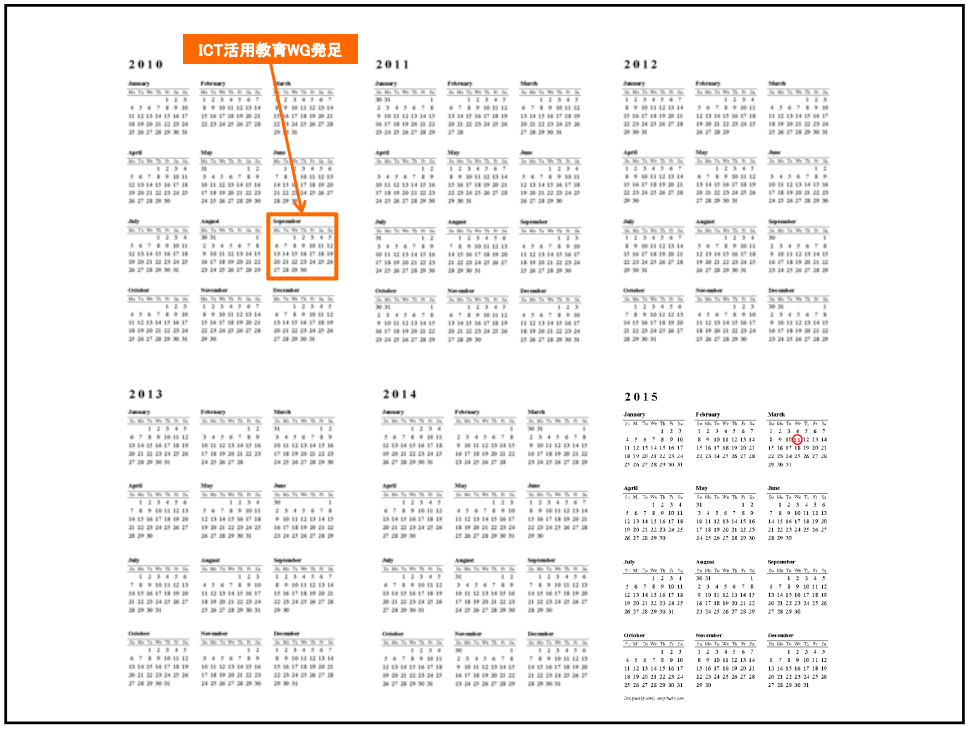
昭和大学 歯学部 教育セミナー「ITを活用した教育について」
2015年3月11日（水）

東京医科大学におけるICT活用教育の三つの柱
～ LMS 、eポートフォリオ、eコンテンツ ～

東京医科大学
医学教育学分野
R. ブルーヘルマンス




東京医科大学 医学教育推進センター
HOME
センター概要
講演会・イベント
活動報告
交通アクセス
ワーキンググループ
■ アクティブラーニング・シミュレーションラーニング
座長：山科 章 （循環器内科学 主任教授）
アクティブラーニング・シミュレーションラーニングワーキンググループ
■ 国際交流
座長：泉 美貴 （医学教育学 教授）
国際交流ワーキンググループ
■ ICT活用教育
座長：R. ブルーヘルマンス （医学教育学 准教授）
ICT活用教育ワーキンググループ
■ 卒前・卒後連携教育
座長：平山 陽示 （卒後臨床研修センター 臨床教授）
卒前・卒後連携教育ワーキンググループ
活動報告
カリキュラム改編
医学教育アドバンストワークショップ
ミニFD
ワーキンググループ
・アクティブラーニング／シミュレーション・ラーニング
・国際交流
・ICT活用教育
・卒前・卒後連携教育
・学習支援
・英語による教育推進
・以前のワーキンググループ


ICT活用教育WG発足
2010
2011
2012
2013
2014
2015

ICT活用教育WG

R. ブルーヘルマンス
油川ひとみ

一般教育	2名
基礎医学	6名
臨床医学	6名
図書館	1名
学外アドバイザ	1名
計	18名

ICT活用教育の運用

R. ブルーヘルマンス
油川ひとみ

サーバとシステム保守

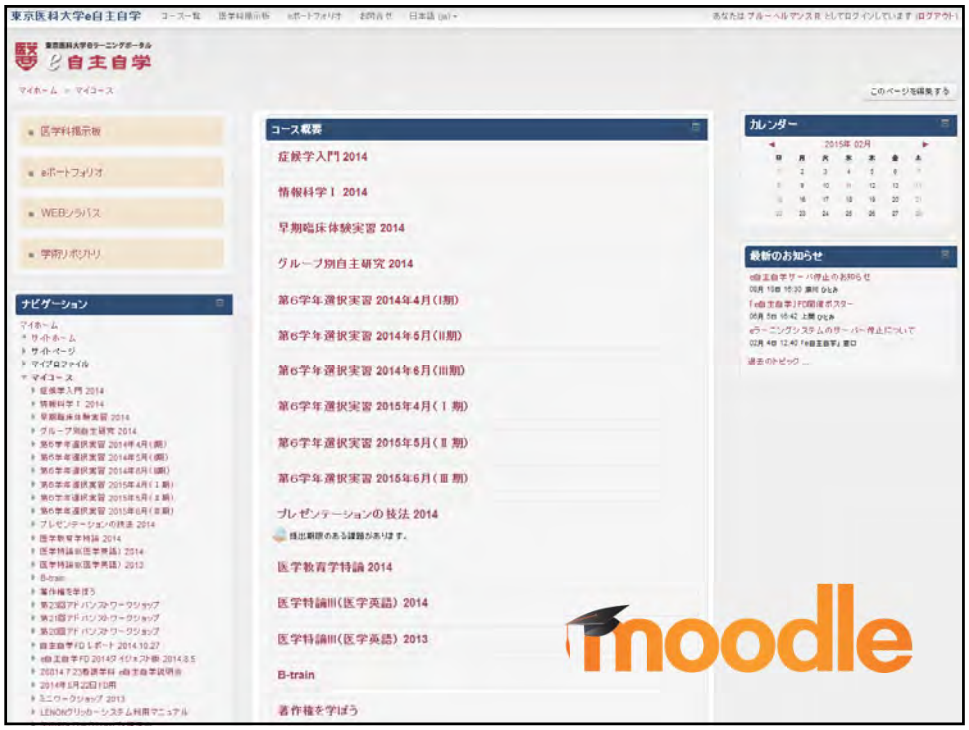
業者（サーバ、システム全体）
+下請業者（Moodle・Mahara）




ICT活用教育WG発足
LMSパイロット開始
LMS全学年使用開始
2010
2011
2012
2013
2014
2015



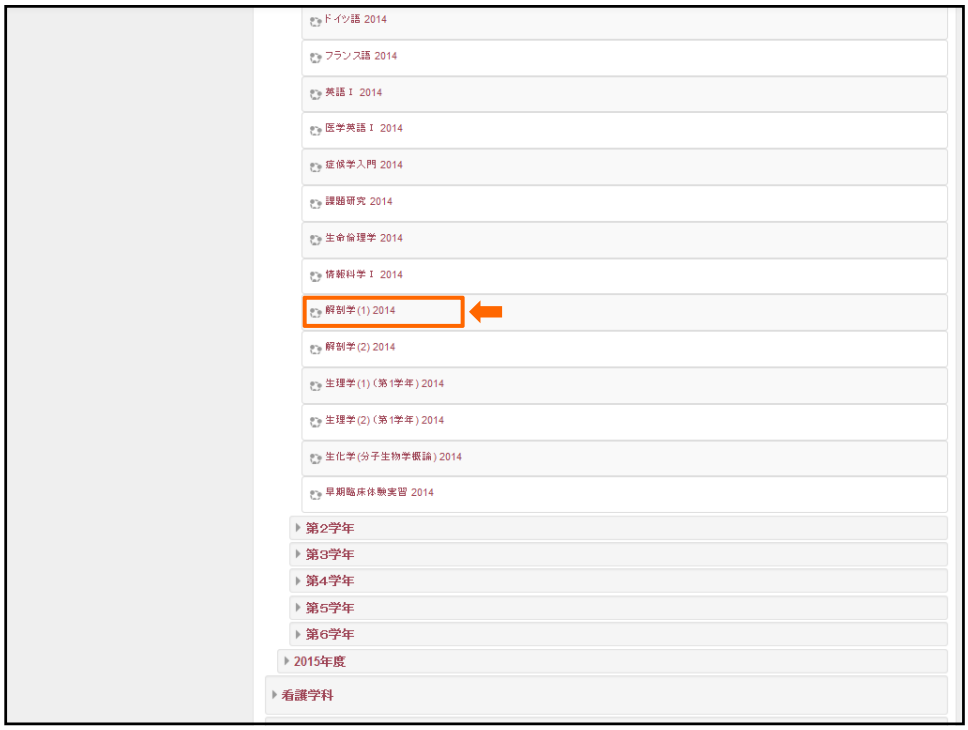

ブレンド型
学習
31


東京医科大学e自主自学
自主自学
医学科掲示板
eポートフォリオ
WEBシラバス
学術リポジトリ
ナビゲーション
コース概要
症候学入門 2014
情報科学 I 2014
早期臨床体験実習 2014
グループ別自主研究 2014
第6学年選択実習 2014年4月(I期)
第6学年選択実習 2014年5月(II期)
第6学年選択実習 2014年6月(III期)
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
第6学年選択実習 2015年5月(Ⅱ期)
第6学年選択実習 2015年6月(Ⅲ期)
プレゼンテーションの技法 2014
医学教育学特論 2014
医学特論III(医学英語) 2014
医学特論III(医学英語) 2013
B-train
著作権を学ぼう
カレンダー
最新のお知らせ
moodle

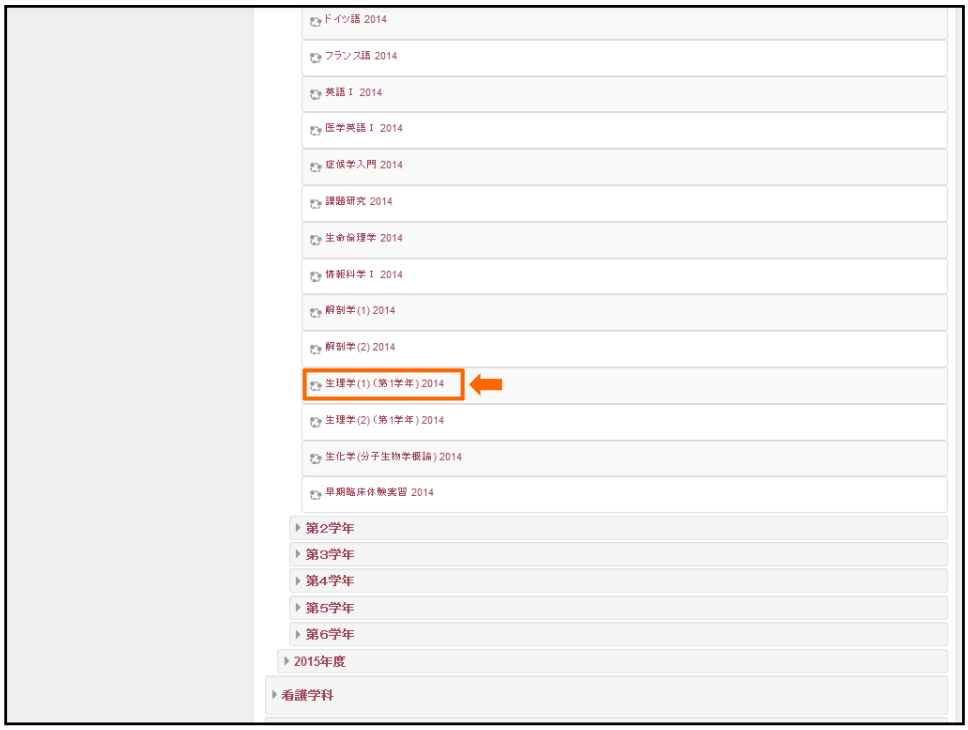

東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ コース
コースを管理する
すべてを折りたたむ
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
マイコース
コース
管理
マイプロファイル設定
サイト管理
検索
オープンコース
掲示板
医学科
2014年度
第1学年
第2学年
第3学年
第4学年
第5学年
第6学年
2015年度
看護学科
卒後臨床研修
大学院医科学修士課程
大学院医学研究科社会人大学院・臨床研究系専攻
学生用共通コース
教職員用コース
シラバスの全科目全授業が
設定されている


東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ コース
コースを管理する
すべてを折りたたむ
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
マイコース
コース
管理
マイプロファイル設定
サイト管理
検索
オープンコース
掲示板
医学科
2014年度
第1学年
医療心理学・死生学 2014
哲学 2014（前期）
哲学 2014（後期）
医学史 2014（前期）
医学史 2014（後期）
法学 2014（前期）
法学 2014（後期）
医療人類学 2014（前期）
医療人類学 2014（後期）
原典講読 I（日本語）2014
原典講読 I（英文学）2014

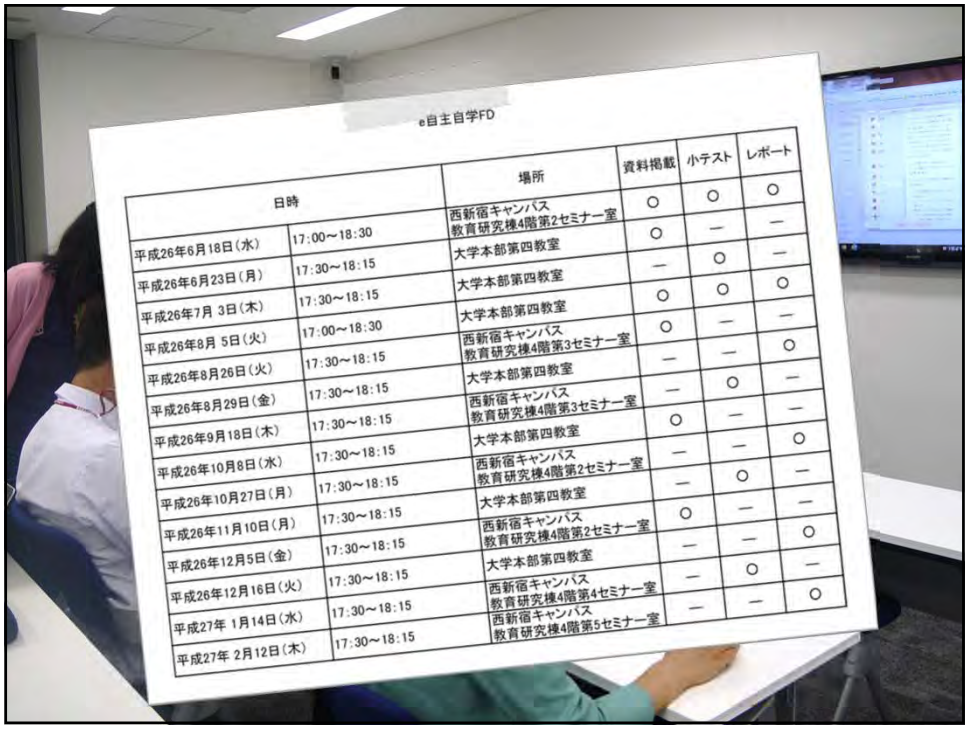

原典講読Ⅱ(ドイツ語1) 2014
原典講読Ⅱ(ドイツ語2) 2014
原典講読Ⅱ(フランス語) 2014
科学的方法論 2014
人体の物理学 2014
先進医療のための科学 2014
数学 2014
医系の物理学(Nクラス) 2014
医系の物理学(Pクラス) 2014
医系の物理学実習 2014
医系の化学 2014
医系の化学実習 2014
生物学 2014
生物学実習 2014
自然科学基礎(物理学) 2014
自然科学基礎(化学) 2014
自然科学基礎(生物学) 2014
生命現象の科学Ⅰ 2014
生命現象の科学Ⅱ 2014

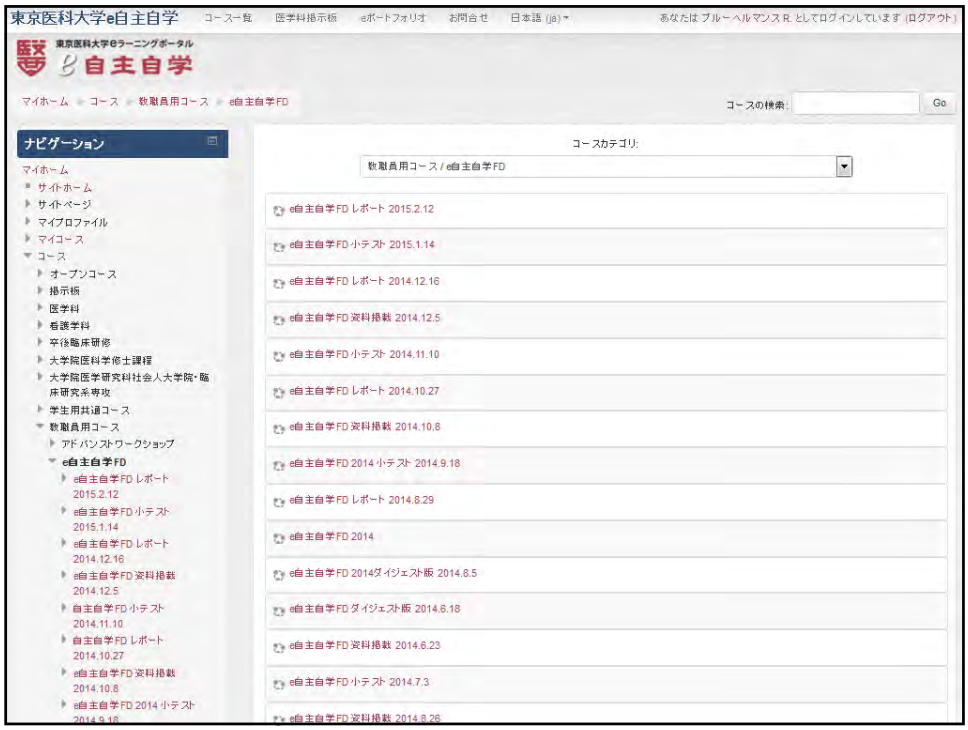

ドイツ語 2014
フランス語 2014
英語Ⅰ 2014
医学英語Ⅰ 2014
症候学入門 2014
課題研究 2014
生命倫理学 2014
情報科学Ⅰ 2014
解剖学(1) 2014
解剖学(2) 2014
生理学(1)(第1学年) 2014
生理学(2)(第1学年) 2014
生化学(分子生物学概論) 2014
早期臨床体験実習 2014
第2学年
第3学年
第4学年
第5学年
第6学年
2015年度
看護学科

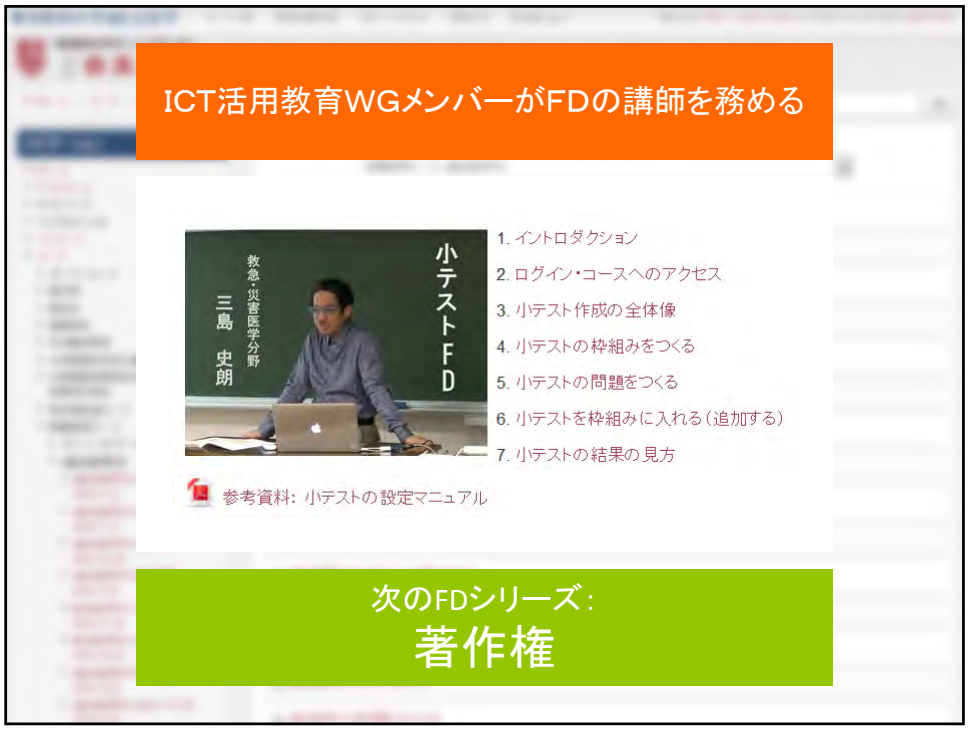

東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ コース ▸ 医学科 ▸ 2014年度 ▸ 第1学年 ▸ 解剖学(1) 第1学年 2014
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
解剖学(1) 第1学年 2014
参加者
バッジ
解剖学(1) 2014
9/11 4限 人体構造学総論・骨学実習ガイダンス
9/18 4限 全身の骨格
9/25 4限 体幹の骨・筋・神経
10/2 4限 体幹の骨
10/9 4限 四肢の骨・筋・神経
10/16 4限 四肢の骨
10/23 4限 頭頸部の骨・筋・神経
10/30 4限 頭頸部の骨・筋・神経
マイコース
管理
マイプロファイル設定
解剖学(1) 2014
教育資源
お知らせ
▶展開する ▼折りたたむ
▼9/11 4限 人体構造学総論・骨学実習ガイダンス
▼9/18 4限 全身の骨格
▼9/25 4限 体幹の骨・筋・神経
▼10/2 4限 体幹の骨
▼10/9 4限 四肢の骨・筋・神経
▼10/16 4限 四肢の骨
フォーラムを検索する
Go
検索オプション
最新のお知らせ
(新しいニュースはありません)
直近イベント
直近のイベントはありません。
カレンダーへ移動する...
新しいイベント...


ドイツ語 2014
フランス語 2014
英語 I 2014
医学英語 I 2014
症候学入門 2014
課題研究 2014
生命倫理学 2014
情報科学 I 2014
解剖学(1) 2014
解剖学(2) 2014
生理学(1)(第1学年) 2014
生理学(2)(第1学年) 2014
生化学(分子生物学概論) 2014
早期臨床体験実習 2014
第2学年
第3学年
第4学年
第5学年
第6学年
2015年度
看護学科

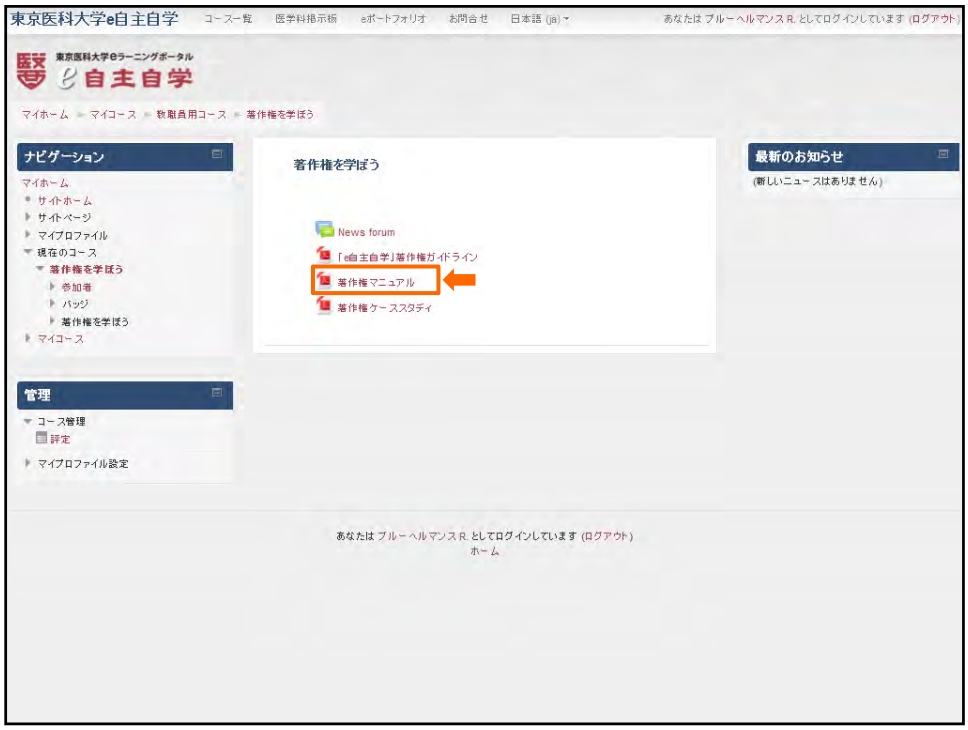

東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ コース ▸ 医学科 ▸ 2014年度 ▸ 第1学年 ▸ 生理学(1)(第1学年)2014
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
生理学(1)(第1学年)2014
参加者
バッジ
生理学(1)(第1学年)2014
9/10 1限 オリエンテーション / 細胞機能の基本①
9/10 2限 細胞機能の基本②
9/17 1限 生体電気信号の基本①
9/17 2限 生体電気信号の基本②
9/24 1限 神経細胞の構造と機能
9/26 1限 神経細胞間の信号伝達
10/1 1限 興奮性電気信号と抑制性電気信号
10/3 1限 各種の神経伝達物質と受容体
10/8 1限 自律神経による生体調節①
10/10 1限 自律神経による生体調節②
10/15 1限 ホルモンによる生体調節
10/15 2限 心臓は電気を発生する①
10/22 1限 心臓は電気を発生する②
10/22 2限 興奮から収縮へ
10/29 1限 心臓はポンプとして働く
10/29 2限 動脈から静脈へ
11/11 3限 末梢循環の調節
11/13 3限 心電図
11/18 3限 医学生が腎臓について学ばなければいけない理由
生理学(1)(第1学年)2014
数育要項
お知らせ
▶展開する ▼折りたたむ
▼9/10 1限 オリエンテーション / 細胞機能の基本①
講義前
9/10 1限 予習用教材「一歩一歩学ぶ生命科学」
9/10 1限 予習テスト
講義後
9/10 1限 復習テスト
▼9/10 2限 細胞機能の基本②
講義前
9/10 2限 予習用教材「一歩一歩学ぶ生命科学」
9/10 2限 予習テスト
講義後
9/10 2限 復習テスト
授業評価
フォーラムを検索する
Go
検索オプション
最新のお知らせ
10月29日生理学(1)予習
10月22日 16:03 田井 忍
過去のトピック ...
直近イベント
直近のイベントはありません。
カレンダーへ移動する ...
新しいイベント ...

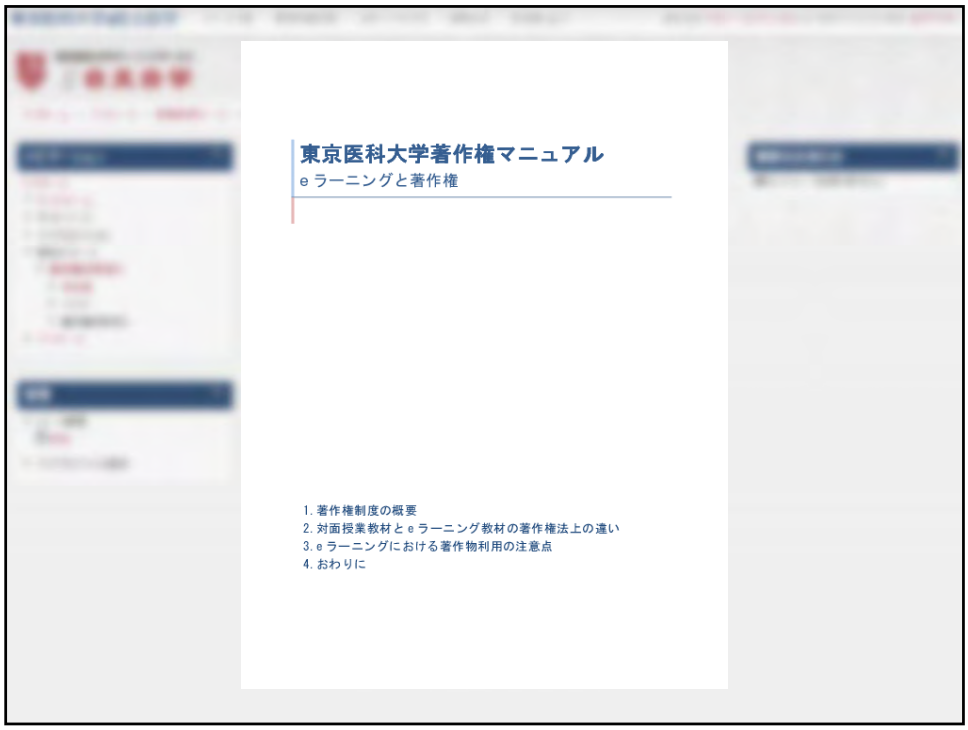

e自主自学FD
日時
場所
資料掲載
小テスト
レポート
平成26年6月18日(水) 17:00～18:30 西新宿キャンパス 教育研究棟4階第2セミナー室 ○ ○ ○
平成26年6月23日(月) 17:30～18:15 大学本部第四教室 ○ — —
平成26年7月 3日(木) 17:30～18:15 大学本部第四教室 — ○ —
平成26年8月 5日(火) 17:00～18:30 大学本部第四教室 ○ ○ ○
平成26年8月26日(火) 17:30～18:15 西新宿キャンパス 教育研究棟4階第3セミナー室 ○ — —
平成26年8月29日(金) 17:30～18:15 大学本部第四教室 — — ○
平成26年9月18日(木) 17:30～18:15 西新宿キャンパス 教育研究棟4階第3セミナー室 — ○ —
平成26年10月8日(水) 17:30～18:15 大学本部第四教室 ○ — —
平成26年10月27日(月) 17:30～18:15 西新宿キャンパス 教育研究棟4階第2セミナー室 — — ○
平成26年11月10日(月) 17:30～18:15 大学本部第四教室 — ○ —
平成26年12月5日(金) 17:30～18:15 西新宿キャンパス 教育研究棟4階第2セミナー室 ○ — —
平成26年12月16日(火) 17:30～18:15 大学本部第四教室 — — ○
平成27年 1月14日(水) 17:30～18:15 西新宿キャンパス 教育研究棟4階第4セミナー室 — ○ —
平成27年 2月12日(木) 17:30～18:15 西新宿キャンパス 教育研究棟4階第5セミナー室 — — ○

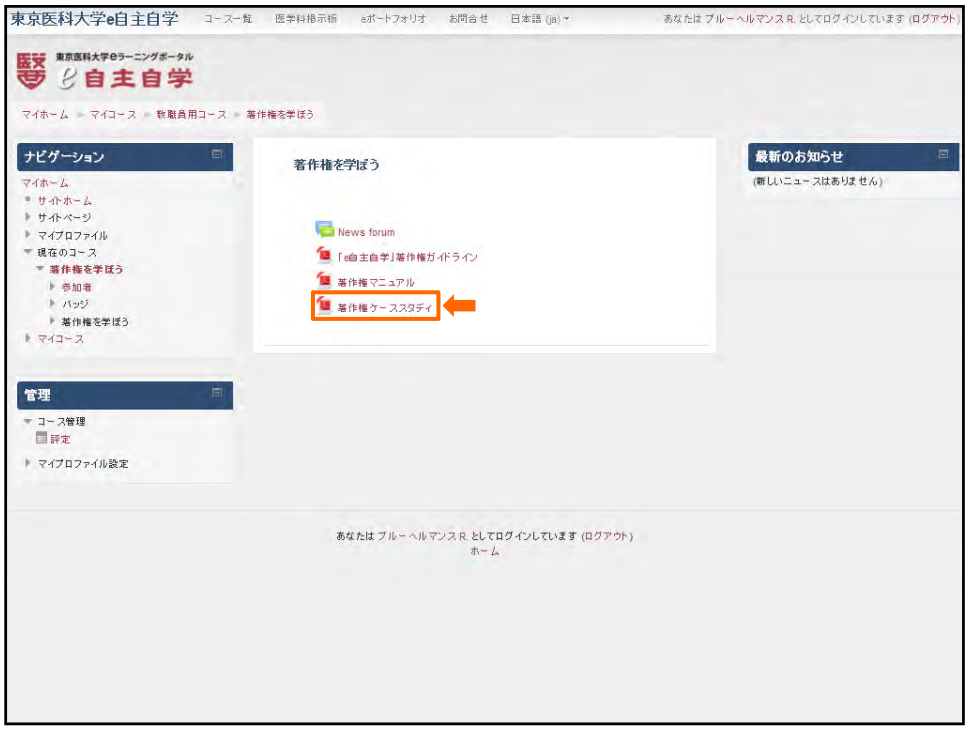

東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ コース ▸ 教職員用コース ▸ e自主自学FD
コースの検索:
Go
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
マイコース
コース
オープンコース
掲示板
医学科
看護学科
卒後臨床研修
大学院医科学修士課程
大学院医学研究科社会人大学院・臨床研究系専攻
学生用共通コース
教職員用コース
アドバンストワークショップ
e自主自学FD
コースカテゴリ:
教職員用コース / e自主自学FD
e自主自学FD レポート 2015.2.12
e自主自学FD 小テスト 2015.1.14
e自主自学FD レポート 2014.12.16
e自主自学FD 資料掲載 2014.12.5
e自主自学FD 小テスト 2014.11.10
e自主自学FD レポート 2014.10.27
e自主自学FD 資料掲載 2014.10.8
e自主自学FD 2014 小テスト 2014.9.18
e自主自学FD レポート 2014.8.29
e自主自学FD 2014
e自主自学FD 2014ダイジェスト版 2014.8.5
e自主自学FD ダイジェスト版 2014.6.18
e自主自学FD 資料掲載 2014.6.23
e自主自学FD 小テスト 2014.7.3

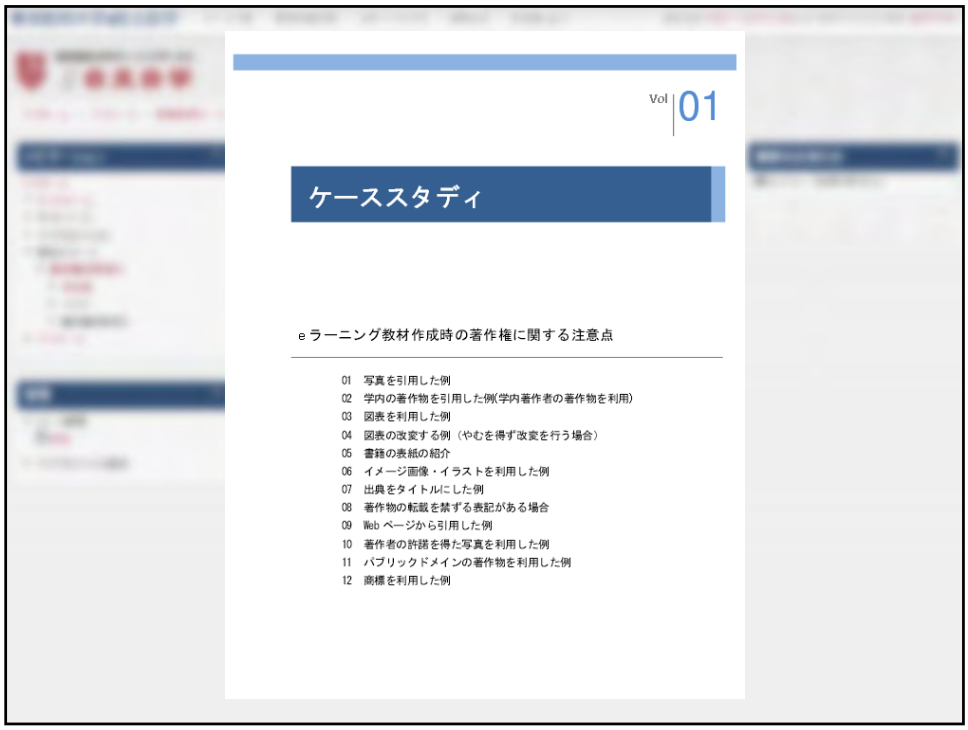

ICT活用教育WGメンバーがFDの講師を務める
小テストFD
救急・災害医学分野
三島 史朗
1. イントロダクション
2. ログイン・コースへのアクセス
3. 小テスト作成の全体像
4. 小テストの枠組みをつくる
5. 小テストの問題をつくる
6. 小テストを枠組みに入れる（追加する）
7. 小テストの結果の見方
参考資料: 小テストの設定マニュアル
次のFDシリーズ:
著作権


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは ブルーヘルマンス R. としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ サイトページ ▸ 著作権ガイドライン
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
参加者
サイトブログ
サイトバッジ
タグ
カレンダー
著作権ガイドライン
お問合せ
お知らせ
マイプロファイル
マイコース
ユーザ
管理
マイプロファイル設定
東京医科大学「e自主自学」における教材作成および利用に関する著作権ガイドライン
1. 本ガイドラインの主旨
2. 本ガイドラインの目的
3. 運用について
4. 教材作成時の留意点
5. 教材利用時の留意点
6. 著作権に関する相談
7. 雑記
1. 本ガイドラインの主旨
東京医科大学は、ICTを応用したeラーニングシステム「e自主自学」を開設し、学習環境の充実を図ります。医学教育には、非常に高いレベルのコンプライアンス(法令遵守)が求められます。また、教育現場においても著作権をはじめとする知的財産の保護、適正利用が求められております。本学では、「e自主自学」の運営にあたり著作権ガイドラインを定め、eラーニング教材の質の向上に努めます。
2. 本ガイドラインの目的
本ガイドラインは、第三者著作物の適正利用および新たに創作された著作物の保護と活用方法を定めることを目的とします。
(1) 第三者著作物の適正利用
医学教育は、過去の様々な事例を元にエビデンスを積み上げていく学問であり、第三者の著作物の利用が欠かせません。一方、新たな創作に利用された先駆者の著作物の権利を保護し、適切な利用と管理を行うことが必要です。したがって、eラーニング教材の作成過程において、引用あるいは利用される第三者の著作物を適正に使用し、権利保護に取り組まねばなりません。
(2) 新たに創作された著作物の保護と活用
eラーニング教材の作成過程において、およびその成果として、新たな著作物が創出されます。新たに創作された著作物は、本学の教育に寄与するとともに、医師の技術、知識の向上、ひいては医学の進歩による社会貢献の一助となることが期待できます。このために、権利を適切に保護した上で、これを有効に活用しなければなりません。このことは、著作権法第一条に定める「これらの文化的所産の公正な利用に留意しつつ、著作者等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与することを目的とする」という法の精神にも合致するものです。
3. 運用について
(1) 本ガイドラインの適用対象者
本ガイドラインの適用対象者は、「e自主自学」を利用する本学の役員、常勤および非常勤の教職員、本学と教育について何らかの契約を交わしている客員教員(寄附講座、寄附研究部門の教員を含みます)、研究員、派遣職員および臨時職員(総称して「教職員等」といいます)および、本学に学ぶ学部生、大学院生(総称して「学生等」といいます)とします。
(2) 本ガイドラインと関連する用語、規程


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは ブルーヘルマンス R. としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ マイコース ▸ 教職員用コース ▸ 著作権を学ぼう
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
著作権を学ぼう
参加者
バッジ
著作権を学ぼう
マイコース
管理
コース管理
評定
マイプロファイル設定
著作権を学ぼう
News forum
「e自主自学」著作権ガイドライン
著作権マニュアル
著作権ケーススタディ
最新のお知らせ
(新しいニュースはありません)
あなたは ブルーヘルマンス R. としてログインしています (ログアウト)
ホーム


東京医科大学著作権マニュアル
e ラーニングと著作権
1. 著作権制度の概要
2. 対面授業教材と e ラーニング教材の著作権法上の違い
3. e ラーニングにおける著作物利用の注意点
4. おわりに


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは ブルーヘルマンス R. としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ マイコース ▸ 教職員用コース ▸ 著作権を学ぼう
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
著作権を学ぼう
参加者
バッジ
著作権を学ぼう
マイコース
管理
コース管理
評定
マイプロファイル設定
著作権を学ぼう
News forum
「e自主自学」著作権ガイドライン
著作権マニュアル
著作権ケーススタディ
最新のお知らせ
(新しいニュースはありません)
あなたは ブルーヘルマンス R. としてログインしています (ログアウト)
ホーム



Vol 01

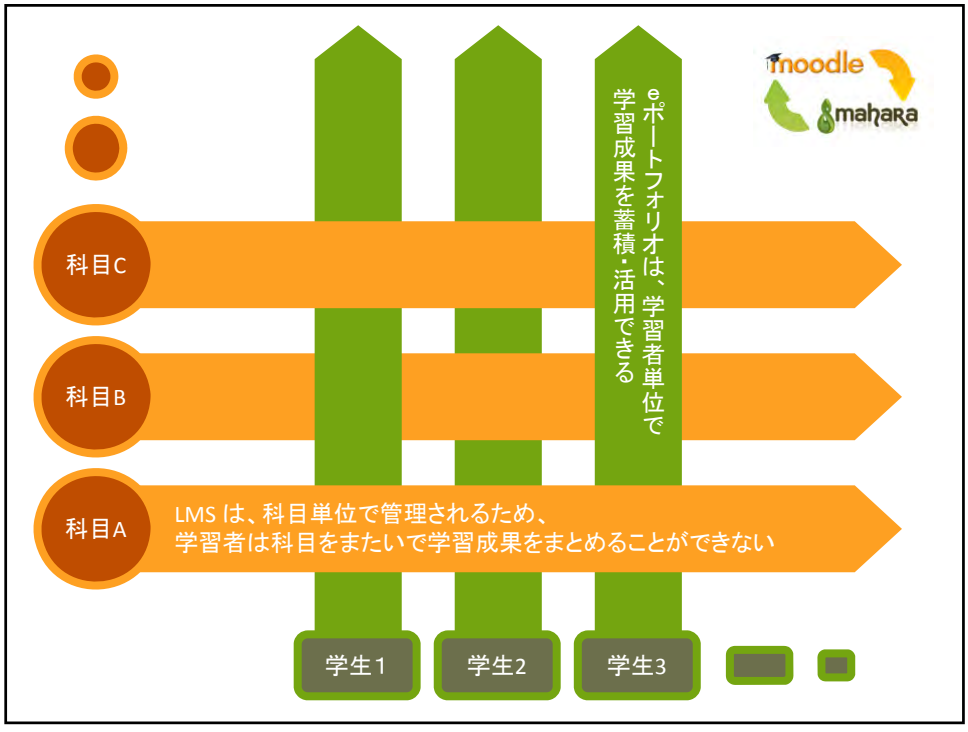
ケーススタディ

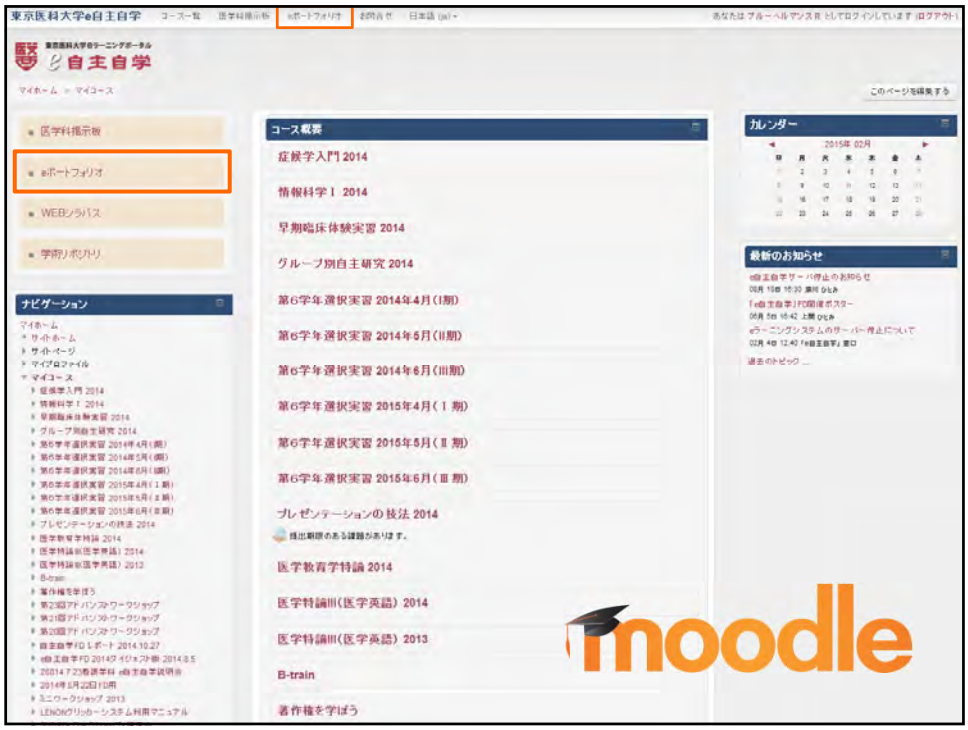
eラーニング教材作成時の著作権に関する注意点

01 写真を引用した例
02 学内の著作物を引用した例(学内著作者の著作物を利用)
03 図表を利用した例
04 図表の改変する例（やむを得ず改変を行う場合）
05 書籍の表紙の紹介
06 イメージ画像・イラストを利用した例
07 出典をタイトルにした例
08 著作物の転載を禁ずる表記がある場合
09 Web ページから引用した例
10 著作者の許諾を得た写真を利用した例
11 パブリックドメインの著作物を利用した例
12 商標を利用した例




ICT活用教育WG発足
LMSパイロット開始
LMS全学年使用開始
2010
2011
2012
eポートフォリオ パイロット開始
eポートフォリオ使用開始
2013
2014
2015


moodle
mahara
科目C
科目B
科目A
LMS は、科目単位で管理されるため、
学習者は科目をまたいで学習成果をまとめることができない
eポートフォリオは、学習者単位で
学習成果を蓄積・活用できる
学生1
学生2
学生3


東京医科大学e自主自学
eポートフォリオ
医学科掲示板
WEBシラバス
学術リポジトリ
ナビゲーション
コース概要
症候学入門 2014
情報科学 I 2014
早期臨床体験実習 2014
グループ別自主研究 2014
第6学年選択実習 2014年4月(I期)
第6学年選択実習 2014年5月(II期)
第6学年選択実習 2014年6月(III期)
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
第6学年選択実習 2015年5月(Ⅱ期)
第6学年選択実習 2015年6月(Ⅲ期)
プレゼンテーションの技法 2014
医学教育学特論 2014
医学特論III(医学英語) 2014
医学特論III(医学英語) 2013
B-train
著作権を学ぼう
カレンダー
最新のお知らせ
moodle

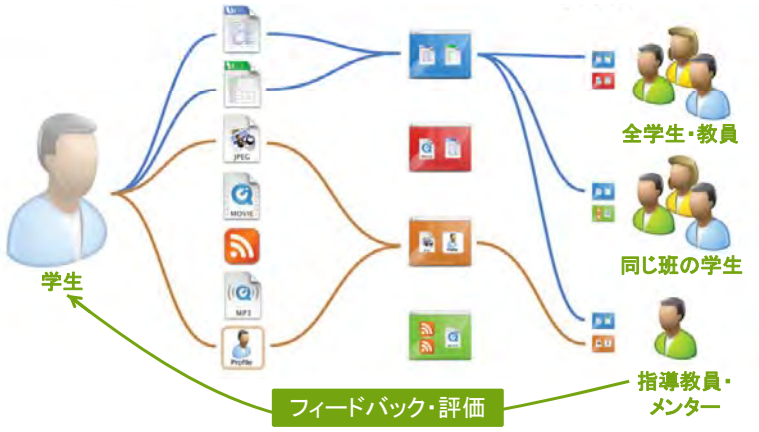

東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
ePortfolio
ダッシュボード
コンテンツ
マイポートフォリオ
グループ
サイト情報
アップロード
日誌
ページ
グループ
共有
ディスカッション
ブルーヘルマンス R.
最新ページ
eポートフォリオ利用ガイド
PBL(腹痛)
10月29日長谷川先生講演
形成外科BSL
受信ボックス
mahara

mahara　eポートフォリオ作業の流れ

学習のエビデンスとなる学習成果物を蓄積する

エビデンスを「ページ」にまとめる

ページを教員や「グループ」に公開する

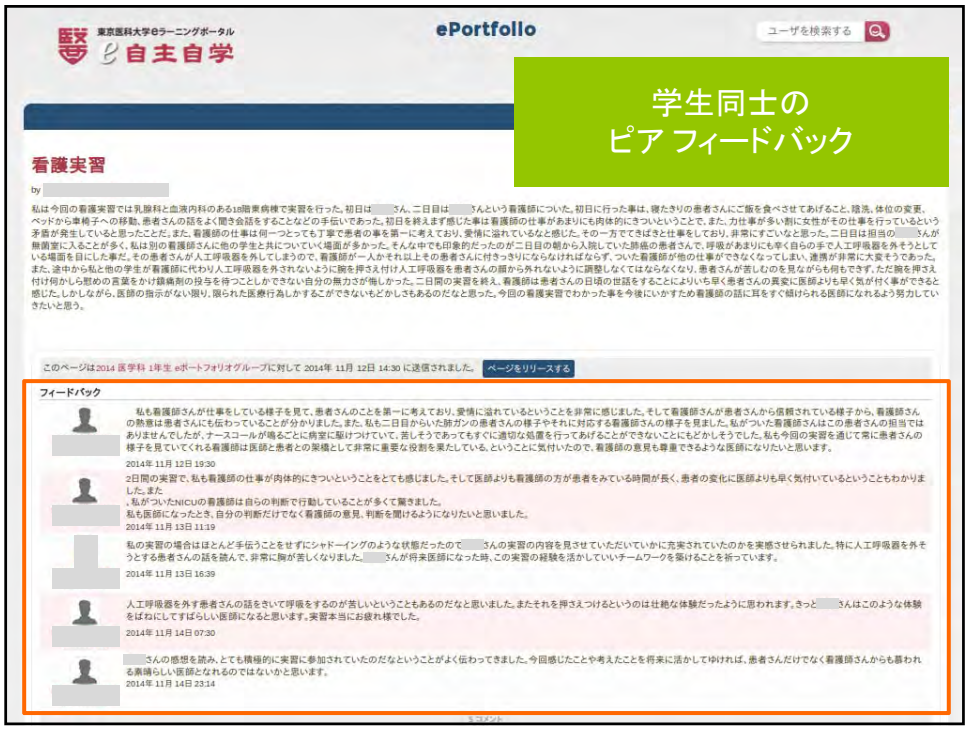


2014・2015年度eポートフォリオ使用

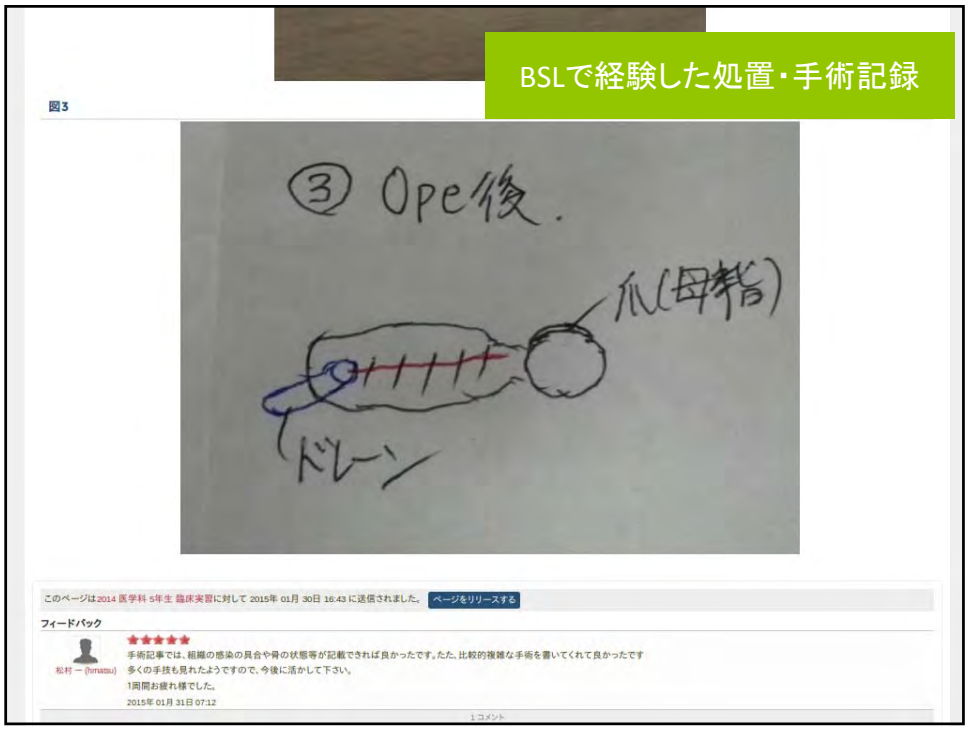
東京医科大学eラーニングポータル　e自主自学

第1学年　情報科学	履歴書、アカデミックゴール、キャリアゴール
症候学入門	PBL班毎の白板共有、learning issue、発表PPT等
早期臨床体験実習Ⅰ	看護・病院実習の振り返り、ピアフィードバック
第2学年　早期臨床体験実習Ⅱ	多職種連携実習の振り返り
第3学年　自主研究（数名）	プロジェクト管理、日誌、ショーケース
薬理学	実習レポート
第5学年　臨床実習（一部の科）	日誌による振り返り、経験した処置・手術記録
第6学年　臨床実習（一部の科）	日誌による振り返り
海外選択実習	日誌による振り返り、ピアフィードバック


ダッシュボード
コンテンツ
マイポートフォリオ
グループ
サイト情報
第1学年のPBLにおける
learning issueのまとめ
Learning Issue(腹痛)
by
ビリルビンについて
【ビリルビンとは】
ビリルビンは，寿命を終えて分解された赤血球の中のヘモグロビンという成分が変化してできた物質である。肝臓で作られる胆汁の主成分のひとつで，胆汁の黄色い色のもととなる。赤血球は約120日の寿命を終えると，脾臓や肝臓で分解される（肝臓・脾臓の位置について，図1参照）。このとき，赤血球の中で酸素や二酸化炭素の運搬を担っている物質であるヘモグロビンも同時に分解され，その結果，ビリルビンが作られる。このビリルビンは血液の流れに乗って肝臓へ運ばれる。肝細胞に取り込まれたビリルビンは，グルクロン酸という物質と結合することで水に溶けやすい物質となり，胆汁の成分として胆管内に分泌され，更に便の中へ排泄される。
【血液検査とビリルビン】
血液検査で測定されるビリルビンには総ビリルビン，直接ビリルビン，間接ビリルビンの3つの項目がある。肝細胞での処理が終わったグルクロン酸結合型ビリルビンを直接ビリルビン，肝細胞に取り込まれる前のビリルビンを間接ビリルビン，これらの合計を総ビリルビンと言う。
血液中のビリルビンが増加すると眼や皮膚が黄色くなり，これを黄疸という。また，ビリルビンは尿中にも排泄されるため，黄疸出現時には，これにやや先行して尿の色が褐色調に変化する。ビリルビンが高値となる（すなわち黄疸が出現する）病態は，以下のようにまとめられる。
（1）直接型ビリルビン優位の黄疸
肝細胞で取り込まれて処理されたビリルビン，すなわち直接ビリルビンの排泄障害によって起こる。肝臓そのものに炎症などの原因があり，胆汁の流れ道である太い胆管までの過程で排泄障害が生じる場合と，胆管が詰まることで生じる。閉塞性黄疸と呼ばれる病態に大別される。前者には，種々の原因による肝炎に伴う黄疸，肝硬変が進行することによる黄疸などが含まれる。後者では，胆管結石・胆管癌・膵癌などによる胆管のつまり"が原因となる。
（2）間接型ビリルビン優位の黄疸
肝臓に取り込まれる前のビリルビン，すなわち間接ビリルビンが増加する病態。赤血球の破壊が亢進して，ビリルビンの産生が過剰となることが主な原因である。また，体質的にビリルビンが高値を示す体質性黄疸のうち，Gilbert症候群と呼ばれる病態は，肝細胞におけるビリルビンの処理の過程に問題があり，間接型ビリルビン高値を示す。日本人にも比較的多く，健診などで偶然発見されることが多い疾患であるが，他の肝機能検査は異常なく，特別な治療は必要としない。
参考文献：日本消化器病学会　一般のみなさまへ　http://www.jsge.or.jp/cg-bin/yohgo/index.cgi?type=50on&pk=D66　（2014.11.15取得）
AST,ALT,ALPとは
【ASTとは】
ASTとは，アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (aspartic aminotransferase) の略である。アスパラギン酸・2-オキソグルタル酸とグルタミン酸・オキサロ酢酸との間のアミノ基転移を行う酵素で，血中半減期は10～20時間である。ALTと対で検査する項目である。
ASTは肝臓に多く存在するため，肝臓機能を調べるために用いられる他，心筋や骨格筋にも多く存在するため心筋梗塞の診断にもよく用いられる。腎臓にも存在するが，血中に逸脱するより尿中に排泄されますので血中のASTが高値になることは極めて稀である。
ASTはALTに比べて肝特異性が低いが，セットで検査することで診断精度を上げるのに役立っている。半減期がALTの40～50時間と比べて短いことも考慮することで，肝障害の進行を知る手がかりになる。すなわち，初期はAST＞ALTになるが，時間経過とともにAST＜ALTとなるといったことである。
高値を示す疾患としては，以下のものが挙げられる。
高度（500IU/L以上）：急性肝炎，劇症肝炎，心筋梗塞
中等度（100～500IU/L）：慢性肝炎，薬剤性肝炎，胆汁うっ滞，筋疾患
軽度（100IU/L以下）：脂肪肝，肝硬変，慢性非活動性肝炎，アルコール性肝障害
図1　肝臓と脾臓
肝臓
脾臓
胆嚢
膵臓
十二指腸乳頭部
日本消化器外科学 :肝臓の病気　http://www.jsgs.or.jp/modules/citizen/index.php?content_id=7（2014.11.15取得）　より
胆石の超音波画像
胆嚢
胆嚢
寺本記念病院　画像診断センター　http://www.teramoto.or.jp/teramoto_hp/kousin/sinryou/gazoushindan/guide/index.html（2014.11.15取得）より
胆石の種類


東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
ePortfolio
ユーザを検索する
学生同士の
ピア フィードバック
看護実習
by
私は今回の看護実習では乳腺科と血液内科のある18階東病棟で実習を行った。初日は　さん，二日目は　さんという看護師についた。初日に行った事は，寝たきりの患者さんにご飯を食べさせてあげること，陰洗，体位の変更，ベッドから車椅子への移動，患者さんの話をよく聞き会話をすることなどの手伝いであった。初日を終えまず感じた事は看護師の仕事があまりにも肉体的にきついということで，また，力仕事が多い割に女性がその仕事を行っているという矛盾が発生していると思ったことだ。また，看護師の仕事は何一つとっても丁寧で患者の事を第一に考えており，愛情に溢れているなと感じた。その一方でてきぱきと仕事をしており，非常にすごいなと思った。二日目は担当の　さんが無菌室に入ることが多く，私は別の看護師さんに他の学生と共についていく場面が多かった。そんな中でも印象的だったのが二日目の朝から入院していた肺癌の患者さんで，呼吸があまりにも辛く自らの手で人工呼吸器を外そうとしている場面を目にした事だ。その患者さんが人工呼吸器を外してしまうので，看護師が一人かそれ以上その患者さんに付きっきりにならなければならず，ついた看護師が他の仕事ができなくなってしまい，連携が非常に大変そうであった。また，途中から私と他の学生が看護師に代わり人工呼吸器を外されないように腕を押さえ付け人工呼吸器を患者さんの顔から外れないように調整しなくてはならなくなり，患者さんが苦しむのを見ながらも何もできず，ただ腕を押さえ付け何から慰めの言葉をかけ鎮痛剤の投与を待つことしかできない自分の無力さが悔しかった。二日間の実習を終え，看護師は患者さんの日頃の世話をすることによりいち早く患者さんの異変に医師よりも早く気が付く事ができると感じた。しかしながら，医師の指示がない限り，限られた医療行為しかすることができないもどかしさもあるのだなと思った。今回の看護実習でわかった事を今後にいかすため看護師の話に耳をすく傾けられる医師になれるよう努力していきたいと思う。
このページは2014 医学科 1年生 ePortfolioグループに対して 2014年 11月 12日 14:30 に送信されました。
ページをリリースする
フィードバック
私も看護師さんが仕事をしている様子を見て，患者さんのことを第一に考えており，愛情に溢れているということを非常に感じました。そして看護師さんが患者さんから信頼されている様子から，看護師さんの熱意は患者さんにも伝わっていることが分かりました。また，私も二日目からいた肺ガンの患者さんの様子やそれに対応する看護師さんの様子を見ました。私がついた看護師さんはこの患者さんの担当ではありませんでしたが，ナースコールが鳴るごとに病室に駆けつけていて，苦しそうであってもすぐに適切な処置を行ってあげることができないことにもどかしそうでした。私も今回の実習を通じて常に患者さんの様子を見ていてくれる看護師は医師と患者との架橋として非常に重要な役割を果たしている，ということに気付いたので，看護師の意見も尊重できるような医師になりたいと思います。
2014年 11月 12日 19:30
2日間の実習で，私も看護師の仕事が肉体的にきついということをとても感じました。そして医師よりも看護師の方が患者をみている時間が長く，患者の変化に医師よりも早く気付いているということもわかりました。また
，私がついたNICUの看護師は自らの判断で行動していることが多くて驚きました。
私も医師になったとき，自分の判断だけでなく看護師の意見，判断を聞けるようになりたいと思いました。
2014年 11月 13日 11:19
私の実習の場合はほとんど手伝うことをせずにシャドーイングのような状態だったので　さんの実習の内容を見させていただいていかに充実されていたのかを実感させられました。特に人工呼吸器を外そうとする患者さんの話を読んで，非常に胸が苦しくなりました。　さんが将来医師になった時，この実習の経験を活かしていいチームワークを築けることを祈っています。
2014年 11月 13日 16:39
人工呼吸器を外す患者さんの話をきいて呼吸をするのが苦しいということもあるのだなと思いました。またそれを押さえつけるというのは壮絶な体験だったように思われます。きっと　さんはこのような体験をばねにしてすばらしい医師になると思います。実習本当にお疲れ様でした。
2014年 11月 14日 07:30
　さんの感想を読み，とても積極的に実習に参加されていたのだなということがよく伝わってきました。今回感じたことや考えたことを将来に活かしてゆければ，患者さんだけでなく看護師さんからも慕われる素晴らしい医師となれるのではないかと思います。
2014年 11月 14日 23:14


ダッシュボード
コンテンツ
マイポートフォリオ
グループ
サイト情報
BSLで経験した処置・手術記録
形成外科BSL 53番　関　敬大
by
症例リスト
（行数は必要に応じて増やしてください。）
経験した処置や手技
経験した日 | 外来・病棟名 | 疾患名 | 経験した処置や手技
2015/01/28 | 16階東一般病棟 | 左中指切断（術後） | 消毒・軟膏処置
2015/01/28 | 16階東一般病棟 | 右眼下底骨折（術後） | 眼球運動訓練のチェック
2015/01/28 | 16階東Burn unit | 全身熱傷 | 胃瘻ガーゼ保護
2015/01/28 | 18階東病棟 | 左乳癌（全摘後） | 手術痕のチェック
2015/01/28 | 13階東病棟観察室 | 下顎骨腫瘍（術後） | 下顎に対し抗生剤軟膏処置、腹部に対しては腹直筋皮弁採取部の消毒
2015/01/28 | 16階東Burn unit | 全身熱傷 | 全身の洗浄・ガーゼ交換・ドレッシング
2015/01/29 | 2階外来 | 乳癌（手術後） | リンパ液ドレナージ
2015/01/29 | 2階外来 | 両側足底線維腫（2件） | 病変の触知によるチェック
2015/01/29 | 2階外来 | ケロイド | ステロイド局注
2015/01/29 | 2階外来 | 左下腿リンパ浮腫 | ゲーベン処置
2015/01/29 | 2階外来 | 右手熱傷 | ゲーベン処置・ドレッシング・ガーゼ交換
見学・参加した手術
経験した日 | 外来・病棟名 | 疾患名（臨床診断名） | 経験した処置や手技
2015/01/27 | 5階中央手術室 | 移植人工血管感染 | 空腸を用いた食道再建
2015/01/28 | 4階中央手術室分室 | 前頭部顔面皮下腫瘍（粉瘤） | 皮膚・皮下嚢腫摘出術（露出部）2cm未満
2015/01/28 | 4階中央手術室分室 | 悪性リンパ腫疑い | リンパ節摘出術（長径＜3cm）
2015/01/29 | 4階中央手術室分室 | 腹部皮下腫瘍 | 皮膚・皮下腫瘍摘出術（露出部以外）3cm以上6cm未満
2015/01/29 | 4階中央手術室分室 | 右足趾骨骨髄炎 | 四肢切断術（2～5指）
2015/01/30 | 5階中央手術室 | 先天性眼瞼下垂（左眼瞼） | 眼瞼下垂症手術
2015/01/30 | 5階中央手術室 | 左下眼瞼顔面皮下腫瘍 | 皮膚・皮下腫瘍摘出術（露出部）4cm以上
手術記録
見学・参加した手術
経験した日 | 外来・病棟名 | 疾患名（臨床診断名） | 手術術式
2015/01/29 | 4階中央手術室分室 | 右足趾骨骨髄炎 | 四肢切断術（第2～5指）
術者：　小野　紗耶香　先生
体位：　側臥位


BSLで経験した処置・手術記録
図3
③ Ope後.
爪(母指)
ドレーン
このページは2014 医学科 5年生 臨床実習に対して 2015年 01月 30日 16:43 に送信されました。
ページをリリースする
フィードバック
松村 一 (hmatsu)
手術記事では、組織の感染の具合や骨の状態等が記載できれば良かったです。また、比較的複雑な手術を書いてくれて良かったです
多くの手技も見れたようですので、今後に活かして下さい。
1周間お疲れ様でした。
2015年 01月 31日 07:12
1コメント

東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学

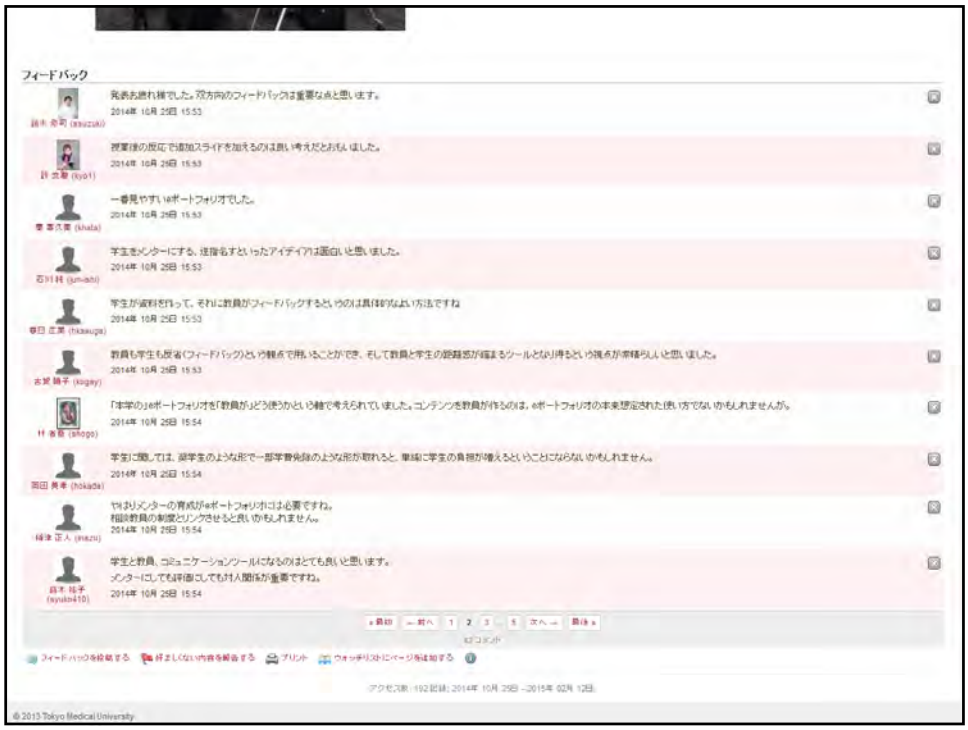
今後の課題

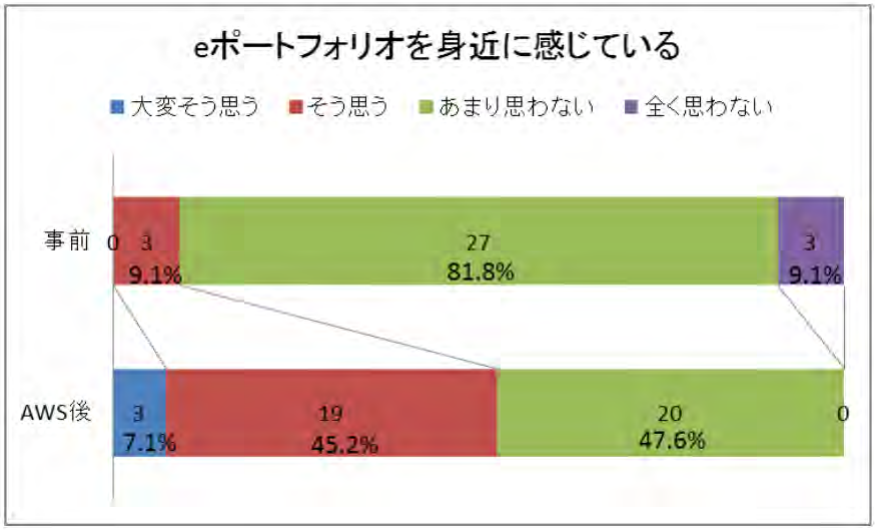
1. メンター制度の導入、教員によるフィードバックの工夫

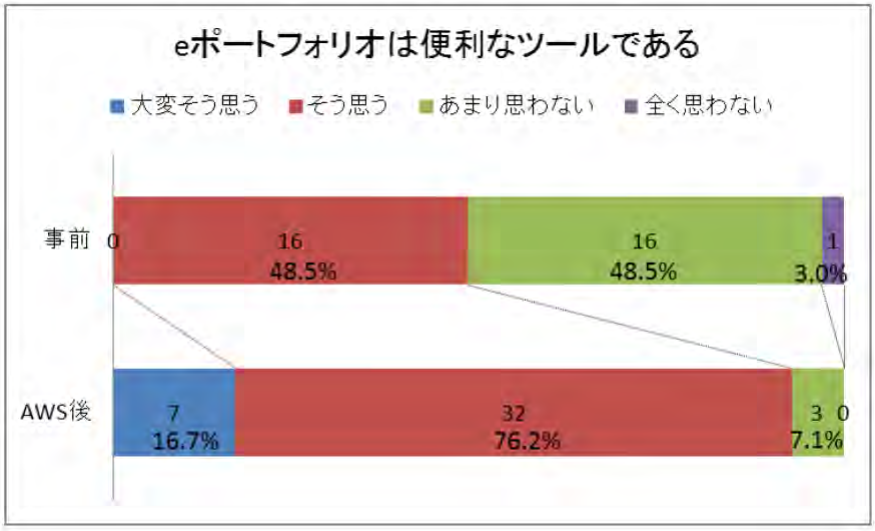
2. コンピテンシーに基づいたポートフォリオ評価



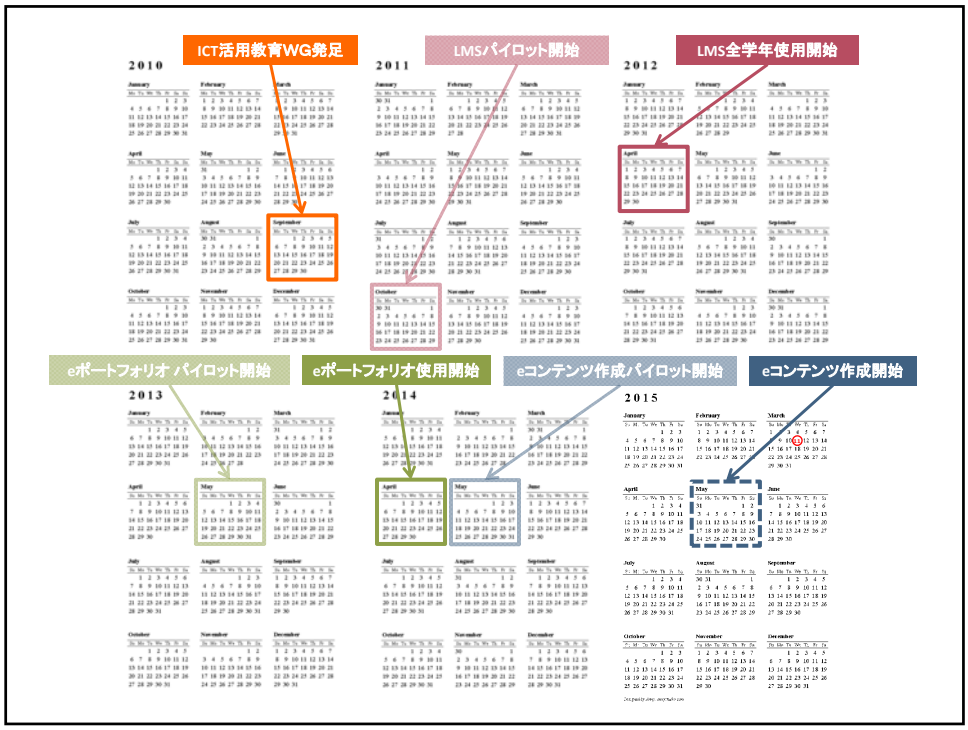


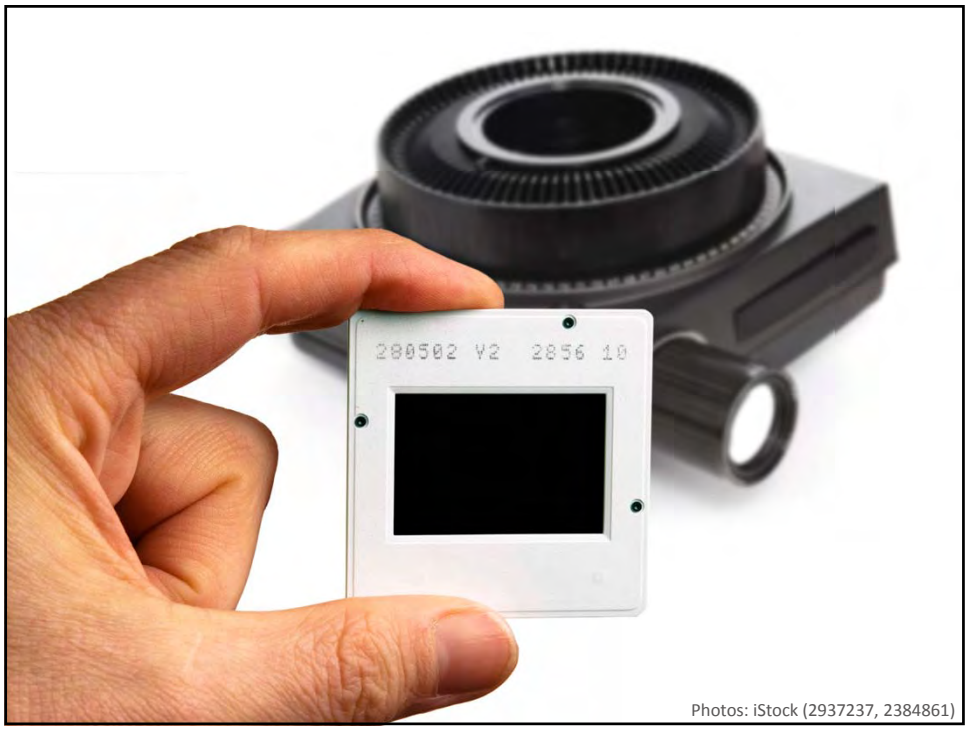

フィードバック
発表お疲れ様でした。双方向のフィードバックは重要な点と思います。
2014年 10月 25日 15:53
授業後の反応で追加スライドを加えるのは良い考えだとおもいました。
2014年 10月 25日 15:53
一番見やすいeポートフォリオでした。
2014年 10月 25日 15:53
学生をメンターにする、逆指名すといったアイディアは面白いと思いました。
2014年 10月 25日 15:53
学生が資料を作って、それに教員がフィードバックするというのは具体的でない方法ですね
2014年 10月 25日 15:53
教員も学生も双方(フィードバック)という観点で用いることができ、そして教員と学生の距離感が縮まるツールとなり得るという視点が素晴らしいと思いました。
2014年 10月 25日 15:53
「本学のeポートフォリオを「教員がどう使うかという軸で考えられていました。コンテンツを教員が作るのは、ePortfolioの本来想定された使い方でないかもしれませんが。
2014年 10月 25日 15:54
学生に関しては、医学生のような形で一部学費免除のような形が取れると、単純に学生の負担が増えるということにならないかもしれません。
2014年 10月 25日 15:54
やはりメンターの育成がeポートフォリオには必要ですね。
相談教員の制度とリンクさせると良いかもしれません。
2014年 10月 25日 15:54
学生と教員、コミュニケーションツールになるのはとても良いと思います。
メンターにしても評価しても対人関係が重要ですね。
2014年 10月 25日 15:54
フィードバックを投稿する
好ましくない内容を報告する
プリント
ウォッチリストにページを追加する
© 2013 Tokyo Medical University


eポートフォリオを身近に感じている
大変そう思う
そう思う
あまり思わない
全く思わない
事前
0
3
9.1%
27
81.8%
3
9.1%
AWS後
3
7.1%
19
45.2%
20
47.6%
0


eポートフォリオは便利なツールである
大変そう思う
そう思う
あまり思わない
全く思わない
事前
0
16
48.5%
16
48.5%
1
3.0%
AWS後
7
16.7%
32
76.2%
3
7.1%
0

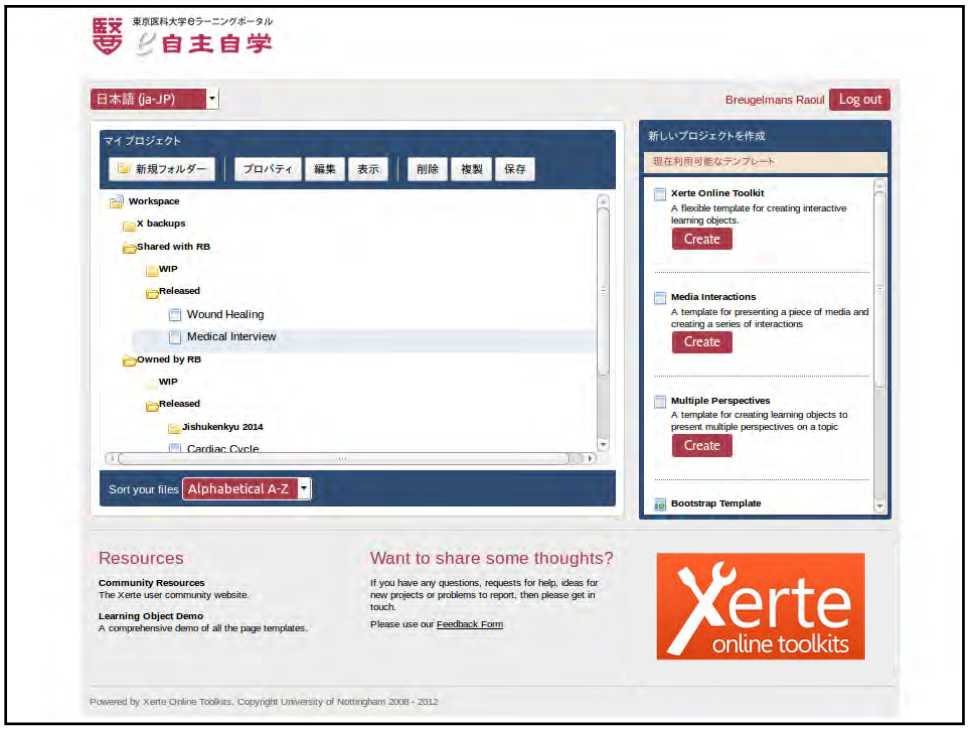

東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
コンテンツ
制作システム
心周期
Xerte
ユーザーがeラーニングコンテンツを制作するシステム
• ITの専門知識なしで簡単に作成可能
• 教員も学生もオリジナル教材作成
• 容易にLMSに掲載

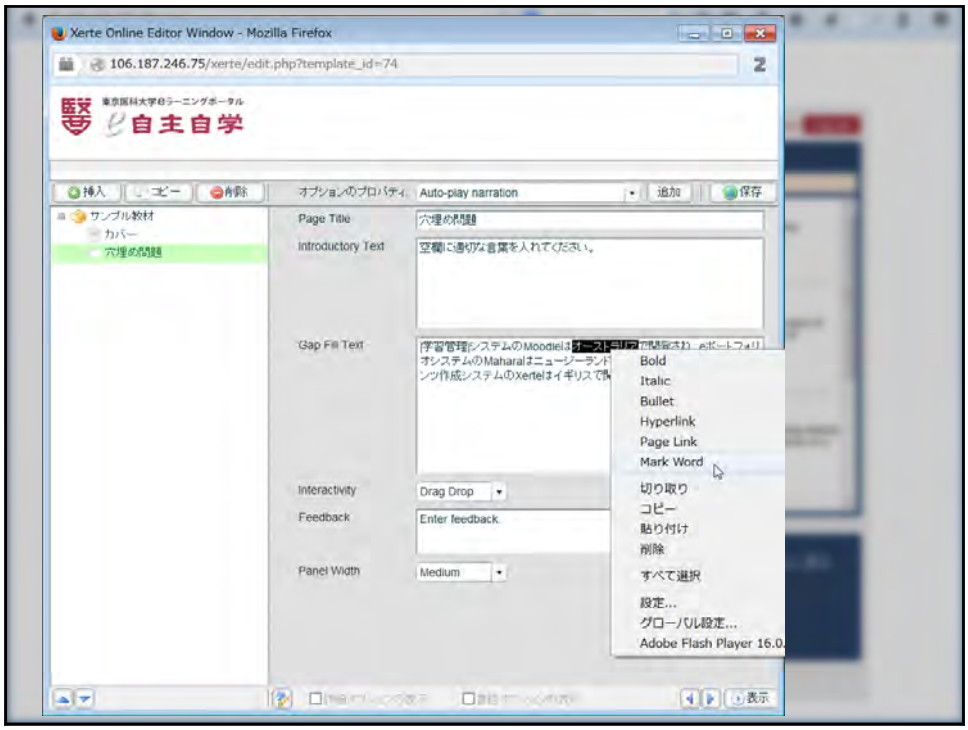


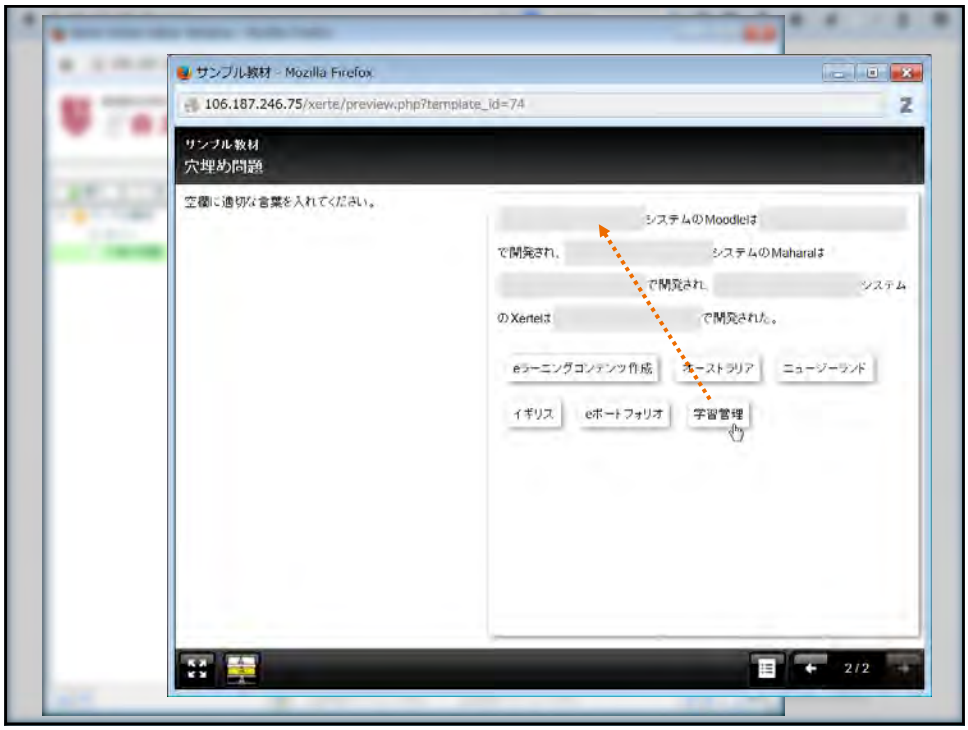


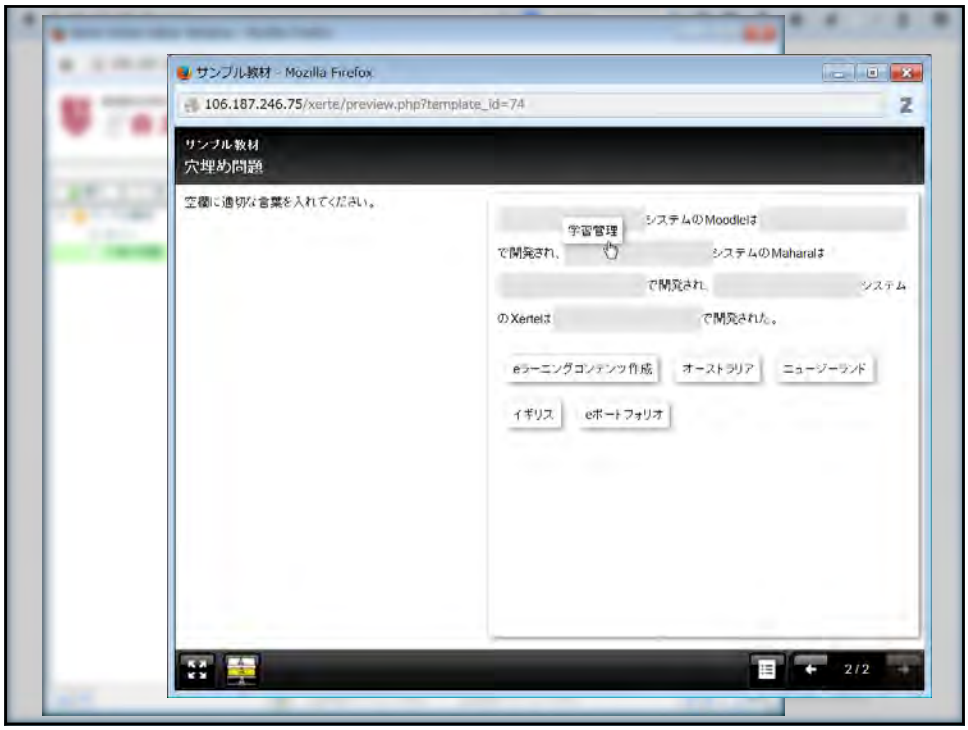
Photos: iStock (2937237, 2384861)

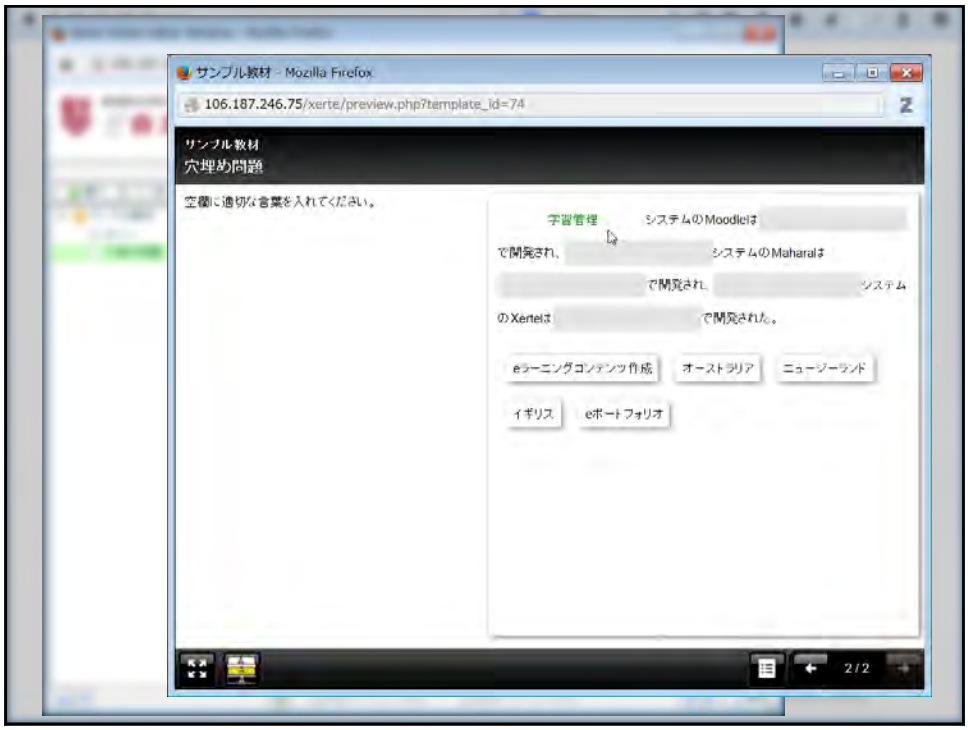

e自主自学(DEV)
コース一覧
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは Breugelmans Raoul としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ マイコース
このページを編集する
eポートフォリオ
eコンテンツ作成
WEBシラバス
学術リポジトリ
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
マイコース
Test course short name
DEV コース グループなし
DEV コース 分離グループ
医学入門 2013
医学教育学 2013
第4学年CBT対策講義
管理
マイプロファイル設定
コース概要
Test course long name
DEV コース グループなし
DEV コース 分離グループ
医学入門 2013
医学教育学 2013
あなたには注意が必要な課題があります。
第4学年CBT対策講義
カレンダー
2015年 02月
日 月 火 水 木 金 土
最新のお知らせ
eラーニングシステムのサーバー停止について
02月 4日 12:40 dummy moodle
システムの国内サーバーへの移行に伴うサーバー停止について
01月 31日 17:12 dummy moodle
システム更新のためのサーバー停止について
12月 3日 13:30 dummy moodle
過去のトピック
検証用サーバ


東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
日本語 (ja-JP)
Breugelmans Raoul
Log out
マイプロジェクト
新規フォルダー
プロパティ
編集
表示
削除
複製
保存
Workspace
X backups
Shared with RB
WIP
Released
Wound Healing
Medical Interview
Owned by RB
WIP
Released
Jishukenkyu 2014
Cardiac Cycle
Sort your files
Alphabetical A-Z
新しいプロジェクトを作成
現在利用可能なテンプレート
Xerte Online Toolkit
A flexible template for creating interactive learning objects.
Create
Media Interactions
A template for presenting a piece of media and creating a series of interactions
Create
Multiple Perspectives
A template for creating learning objects to present multiple perspectives on a topic
Create
Bootstrap Template
Resources
Community Resources
The Xerte user community website.
Learning Object Demo
A comprehensive demo of all the page templates.
Want to share some thoughts?
If you have any questions, requests for help, ideas for new projects or problems to report, then please get in touch.
Please use our Feedback Form
Xerte online toolkits
Powered by Xerte Online Toolkits. Copyright University of Nottingham 2008 - 2012

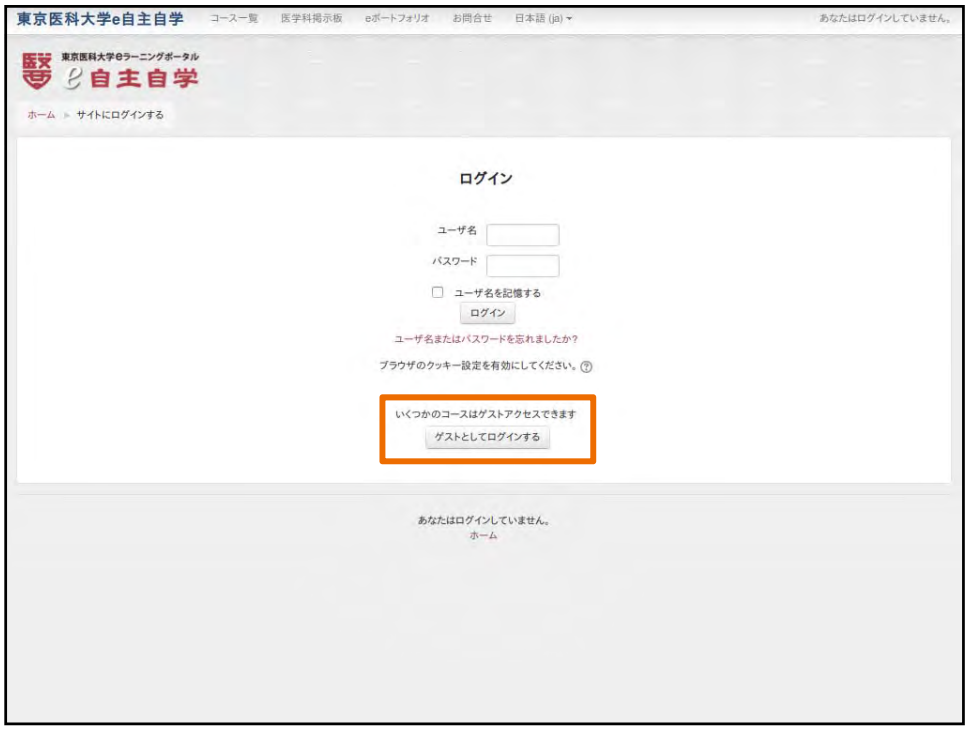

Xerte Online Editor Window - Mozilla Firefox
106.187.246.75/xerte/edit.php?template_id=74
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
挿入
コピー
削除
オプションのプロパティ
Auto-play narration
追加
保存
サンプル教材
カバー
穴埋め問題
Page Title
穴埋め問題
Introductory Text
空欄に適切な言葉を入れてください。
Gap Fill Text
Interactivity
Drag Drop
Feedback
Enter feedback
Panel Width
Medium
Bold
Italic
Bullet
Hyperlink
Page Link
Mark Word
切り取り
コピー
貼り付け
削除
すべて選択
設定...
グローバル設定...
Adobe Flash Player 16.0
表示


サンプル教材 - Mozilla Firefox
106.187.246.75/xerte/preview.php?template_id=74
サンプル教材
穴埋め問題
空欄に適切な言葉を入れてください。
システムのMoodleは
で開発され、
システムのMaharaは
で開発され、
システム
のXerteは
で開発された。
eラーニングコンテンツ作成
オーストラリア
ニュージーランド
イギリス
eポートフォリオ
学習管理
2 / 2


サンプル教材 - Mozilla Firefox
106.187.246.75/xerte/preview.php?template_id=74
サンプル教材
穴埋め問題
空欄に適切な言葉を入れてください。
学習管理
システムのMoodleは
で開発され、
システムのMaharaは
で開発され、
システム
のXerteは
で開発された。
eラーニングコンテンツ作成
オーストラリア
ニュージーランド
イギリス
eポートフォリオ
2 / 2

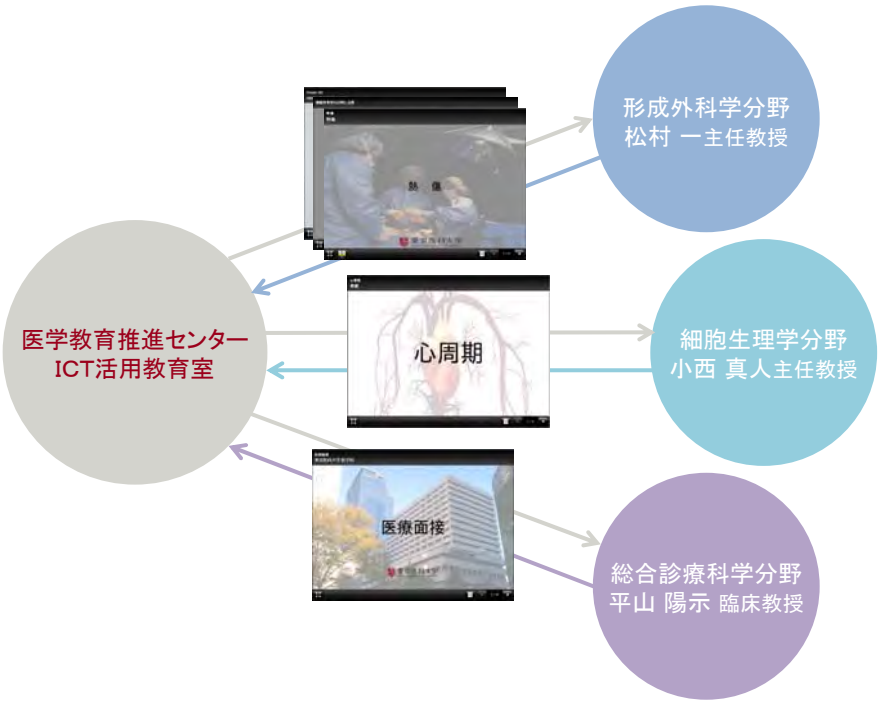

サンプル教材 - Mozilla Firefox
106.187.246.75/xerte/preview.php?template_id=74
サンプル教材
穴埋め問題
空欄に適切な言葉を入れてください。
学習管理
システムのMoodleは
で開発され、
システムのMaharaは
で開発され、
システム
のXerteは
で開発された。
eラーニングコンテンツ作成
オーストラリア
ニュージーランド
イギリス
eポートフォリオ
2 / 2


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたはログインしていません。(ログイン)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
ログイン
ユーザ名
パスワード
ユーザ名を記憶する
ログイン
パスワードを忘れましたか?
ナビゲーション
ホーム
著作権ガイドライン
お問合せ
お知らせ
コース
東京医科大学e自主自学
本サイトは東京医科大学の学生と教職員専用のeラーニングポータルです。「オープンコース」のみ、どなたでも「ゲスト」としてログインしてアクセスできます。
オープンコース
あなたはログインしていません。(ログイン)
cms.tokyo-med.ac.jp

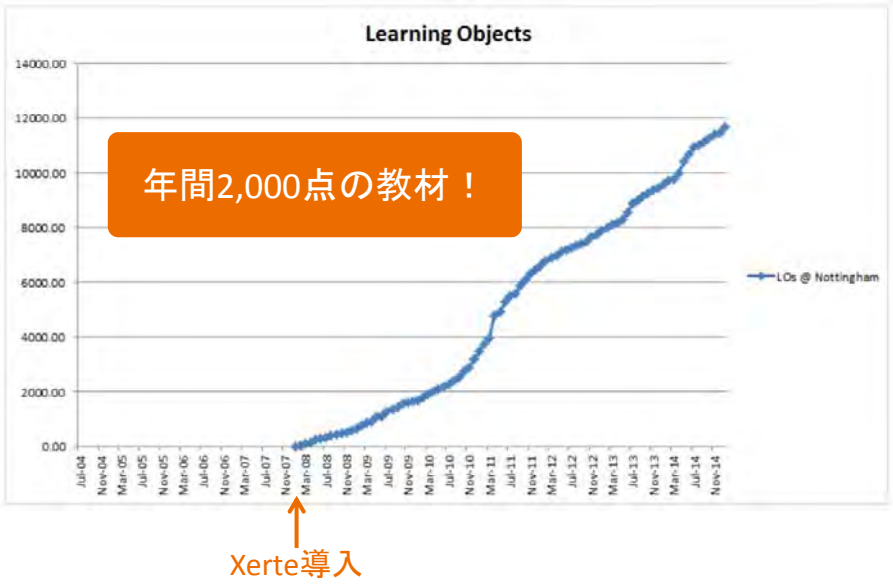

東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたはログインしていません。
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
ホーム
サイトにログインする
ログイン
ユーザ名
パスワード
ユーザ名を記憶する
ログイン
ユーザ名またはパスワードを忘れましたか?
ブラウザのクッキー設定を有効にしてください。
いくつかのコースはゲストアクセスできます
ゲストとしてログインする
あなたはログインしていません。
ホーム


東京医科大学eラーニングポータル
自主自学
ホーム ▸ コース ▸ オープンコース ▸ オープンコース
ナビゲーション
ホーム
サイトページ
現在のコース
オープンコース
参加者
オープンコース
教員により作成されたeラーニング教材
学生により作成されたeラーニング教材
コース
オープンコース
どなたでも「ゲスト」としてログインしてアクセスできるコースです。
この教材はPCでの使用に適しています。タブレット・スマートフォン等では正常に動作しない部分があります。
教員により作成されたeラーニング教材
東京医科大学ではeラーニングの特長を活かした教材製作を進めています。内容は、動画を使用したり、双方向型の学習教材が含まれたりと、バラエティに富んだものとなっています。
これらの教材はPCでの使用に適しています。タブレット・スマートフォンでは正常に動作しない場合がありますのでお気を付けください。
コース終了後、アンケートにご回答いただけますようお願いします。今後の開発の参考にさせていただきます。
形成外科
熱傷
熱傷の深達度や受傷範囲および重症度の診断には特別な採血や検査は少なく、受傷機転や身体所見で判定することができます。広範囲熱傷や特殊部位の熱傷では、専門的な治療が必要です。
広範囲症例では初期治療として、輸液療法が必要となります。これは熱傷の深達度や受傷範囲が分からなければいけなく、不適切な輸液は救命率を下げることになります。気道熱傷や手骨などの特殊部位の熱傷の治療も重要です。
この教材では通常の教科書などではあまり見ることのできない症例写真が多く含まれていますので、学生諸君の学習に役立ててください。
「熱傷」アンケート
顔面骨骨折
顔面骨骨折は比較的よく遭遇する外傷です。受傷原因は様々ですが、顔面骨骨折の有無、骨折の部位などの診断は、病歴や理学的所見などでほぼ判明できます。このため、顔面骨骨折を疑う患者の診察は重要です。この所見に加えて、レントゲンやCT scanなどの画像検査を加えてその治療法を確定することになります。この学習素材では顔面骨骨折患者の所見の取り方を模擬患者でお示しします。ぜひ、学生諸君自身でできるように学習してください。

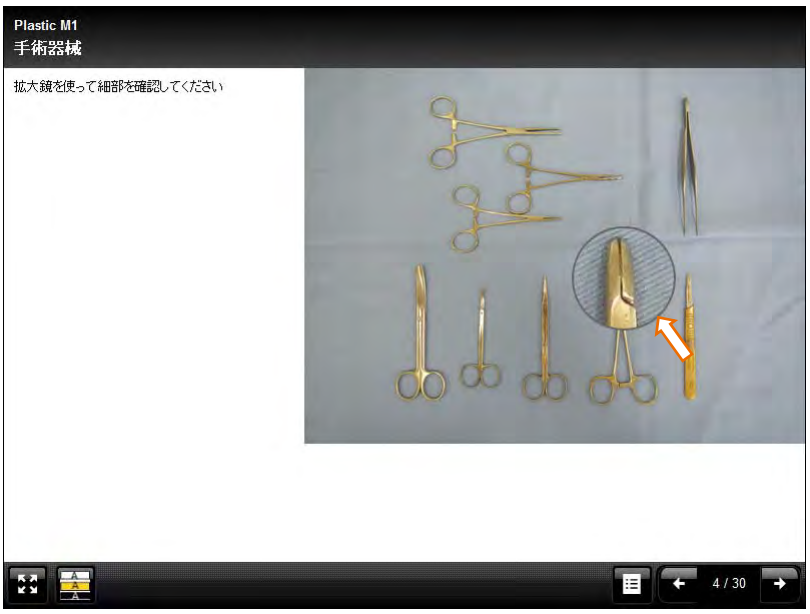

「顔面骨骨折」アンケート
症候学入門
医療面接
医療面接は、治療のための情報を得る「問診」のみならず、患者さんの「病いの物語り」を共感しながら傾聴し、患者さんの解釈モデルと医療者の解釈モデルをすり合わせ、検査・治療等の方針について合意を形成していく過程です。ここでは、医学科1年生の授業に使用したビデオ等を使用し、医療面接のステップおよび留意点をわかりやすくまとめました。
医療面接
「医療面接」アンケート
生理学
心周期
この教材では、心周期中の圧の変化と弁の動き、血液の流れ、心室容積の変化、心音発生のメカニズム、そして心電図との関係について図や動画を使ってわかりやすく説明しています。
心周期
「心周期」アンケート
形成外科
皮膚縫合と創傷治癒の知識
「皮膚縫合と創傷治癒の知識」は、クリニカルクラークシップを含む臨床実習での創の処置・皮膚縫合の実際の手技、及び、その創傷治癒の病態生理を学ぶためのmini e-learning course教材です。
質問とその解答、実技のビデオを充実させ、楽しく学べるように配慮しました。形成外科だけでなく、外科系の臨床実習の前に学んでいただければ効果的と思います。
所要時間は約15分程度です。では、スタートしましょう。
皮膚縫合と創傷治癒の知識
「皮膚縫合と創傷治癒の知識」アンケート
医学英語
Bacterial Sore Throat

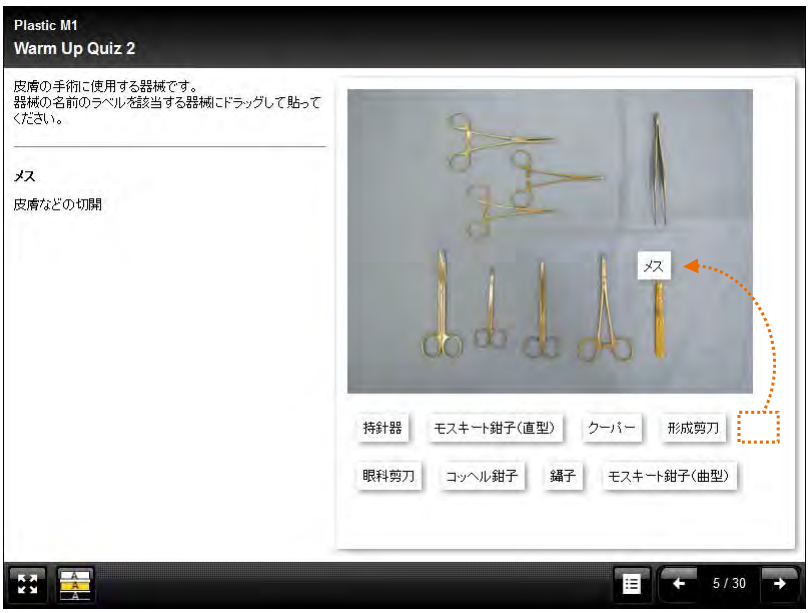


ノッティンガム大学で作成されたeラーニング教材の数




Plastic M1
mini e-learning course
皮膚縫合と創傷治癒の知識
1 / 30


Plastic M1
手術器械
拡大鏡を使って細部を確認してください
4 / 30


Plastic M1
Warm Up Quiz 2
皮膚の手術に使用する器械です。
器械の名前のラベルを該当する器械にドラッグして貼ってください。
メス
皮膚などの切開
メス
持針器
モスキート鉗子(直型)
クーパー
形成剪刀
眼科剪刀
コッヘル鉗子
鑷子
モスキート鉗子(曲型)
5 / 30


顔面骨骨折の診断と治療
顔面骨骨折の診断と治療
東京医科大学
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY
1 / 10


顔面骨骨折の診断と治療
症例－診断仮説
臨床所見をもとに診断仮説を立てます。
所見から考えられる診断仮説を選びなさい。
打撲部は左頬骨部
左頬部腫脹、左眼瞼部の腫脹、皮下血腫、左頬部・左下眼瞼部には、著名な圧痛
左頬部から左上口唇に知覚鈍麻
咬合異常はないが、噛み合った感じが異常
左眼窩下神経障害～頬骨骨折に合併
眼球運動障害はない
正解が表示されました
5 / 10


顔面骨骨折の診断と治療
撮影方法
どんな撮影方法が適しているでしょうか？
動画の再生ボタンを押して学習しましょう。
CT
では CTではどうでしょうか？左頬骨の後方への転位が明らかで、左頬骨骨折と診断されます。眼窩下神経孔を含む形で、骨折をしており上口唇・頬部の知覚障害などはこのためです。
01:15
01:28
8 / 10

今後どのようなeラーニングコンテンツを望みますか

「顔面骨骨折」アンケート

- 今回は扱われなかった形成外科の中の他分野のものを望みます。
- elearningで予習、復習ができる動画です。
- 顔面骨骨折について、まとめたスライドをつくってほしいと思います。
- このような内容と分量で各単元ごとの復習になるようなコンテンツがあればより勉強しやすくなると感じました。
- 興味を持った時に発展的な知識や現場の人の話しを聞けるとより興味がわくかもしれません
- このような活用法
- 動画もついて、その場でポイントを理解できるもの。
- 動画付きで、手術風景に関して、詳しく解説してくれるもの。
- 問題形式なのが覚えやすかったです。
- 動画による説明があるとわかりやすいです。

「熱傷」アンケート

- 形成外科の他分野のコンテンツを望みます。
- 動画中心の予習、復習用の教材です。
- 他の科でもこのようなコンテンツを増やしてほしい。
- このようなコンテンツが多くの単元であると予習復習もしやすくとても勉強しやすくなると感じました。
- このようなコンテンツがたくさんの項目であると良いと思いました。

「顔面骨骨折」アンケート

このようなコースにかける時間はどれくらいが適当と考えますか

回答: 24　スキップ: 0

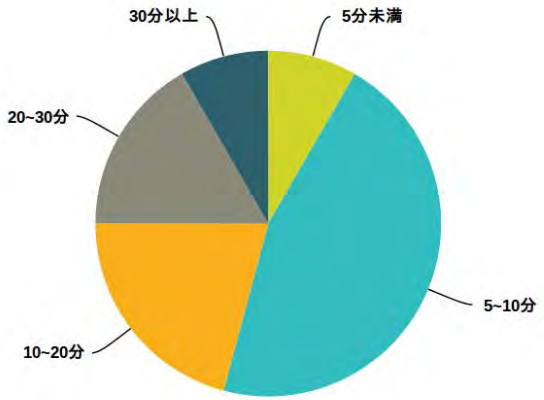


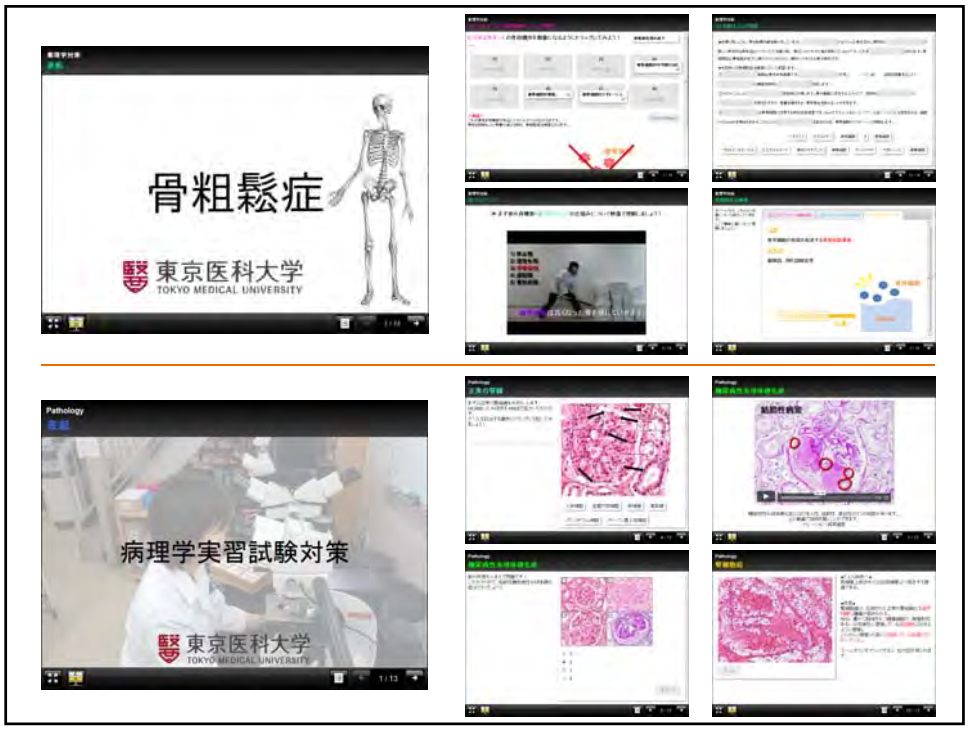


Photo: iStock (14695828)



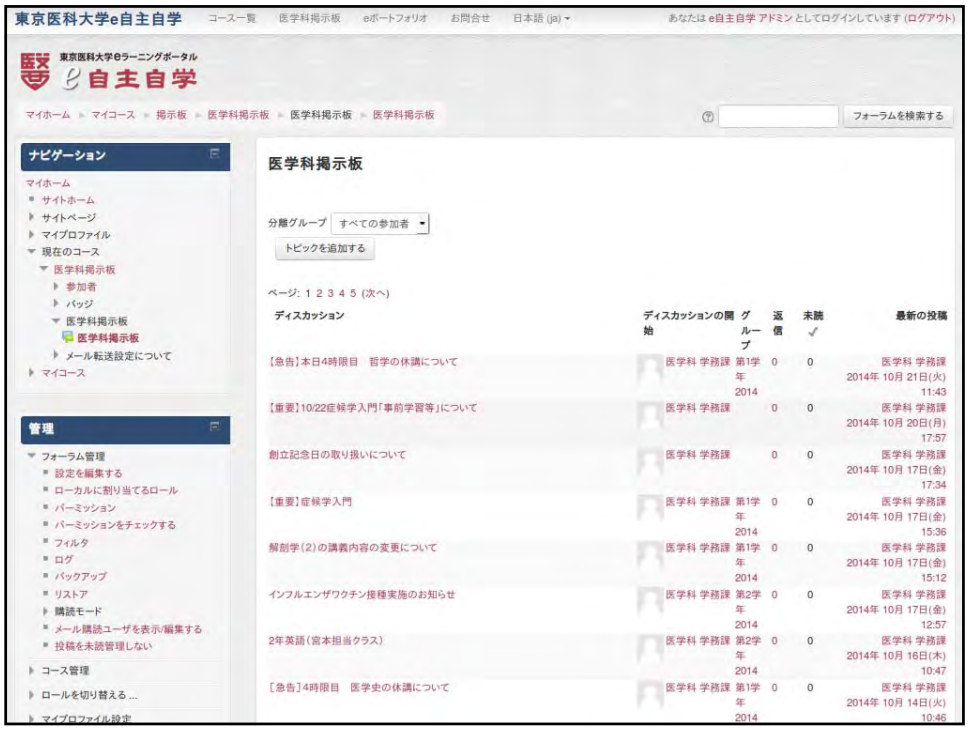
Photo: iStock (22619093)


British doctor and a patient with bacterial sore throat. The video case is
supported by a full English transcript and includes interactive questions for
self-study purposes. This real-life consultation is aimed at intermediate to
advanced learners of English who seek to improve their verbal medical
communication skills.
「Bacterial Sore Throat」アンケート
Bacterial Sore Throat
学生により作成されたeラーニング教材
東京医科大学では学生によるeラーニングの特長を活かした教材製作を進めています。内容は、学生自身が企画構成を行い、動画を使用したり、双方向型の学習教材が含まれたりと、バラエティに富んだものとなっています。
これらの教材もPCでの使用に適しています。タブレット・スマートフォンでは正常に動作しない場合がありますのでお気を付けください。
コース終了後、アンケートにご回答いただけますようお願いします。今後の開発の参考にさせていただきます。
病理学実習試験対策
病理学実習試験対策
この教材は、第3学年グループ別自主研究・医学教育学分野にて作成されました。
第3学年9月に行われる病理学実習試験対策の教材となっています。
ここでは、その中でも腎臓の分野に絞って、図や動画を使って分かりやすく説明しています。
この教材が、みなさんの学習に少しでも役立てば幸いです。
「病理学実習試験対策」アンケート
病理学実習試験対策
骨粗鬆症
骨粗鬆症
この教材は、第3学年グループ別自主研究・医学教育学分野にて作成されました。第3学年9月に行われる薬理学試験対策の教材となっています。
骨粗鬆症の治療薬3つと、その作用機序について説明できるようになることを目標としています。
薬理試験を受ける東京医大の全3年生を対象として作成しました。試験勉強の補助に使っていただければと思います。
「骨粗鬆症」アンケート
骨粗鬆症
東京医科大学
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY

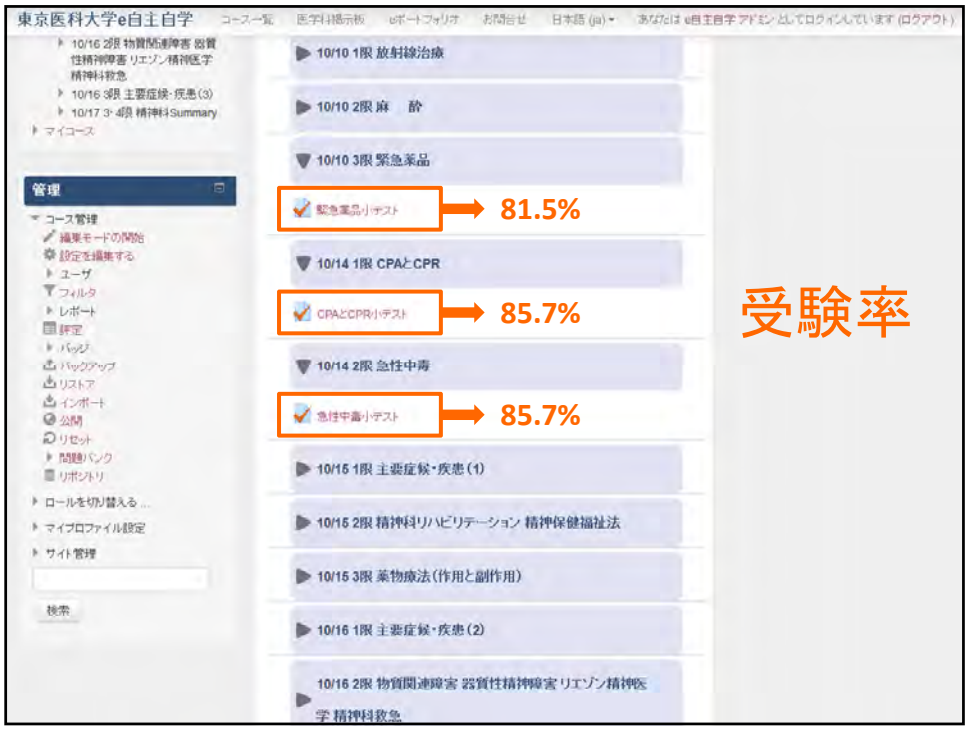

骨粗鬆症
東京医科大学
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY
Pathology
病理学実習試験対策
東京医科大学
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY

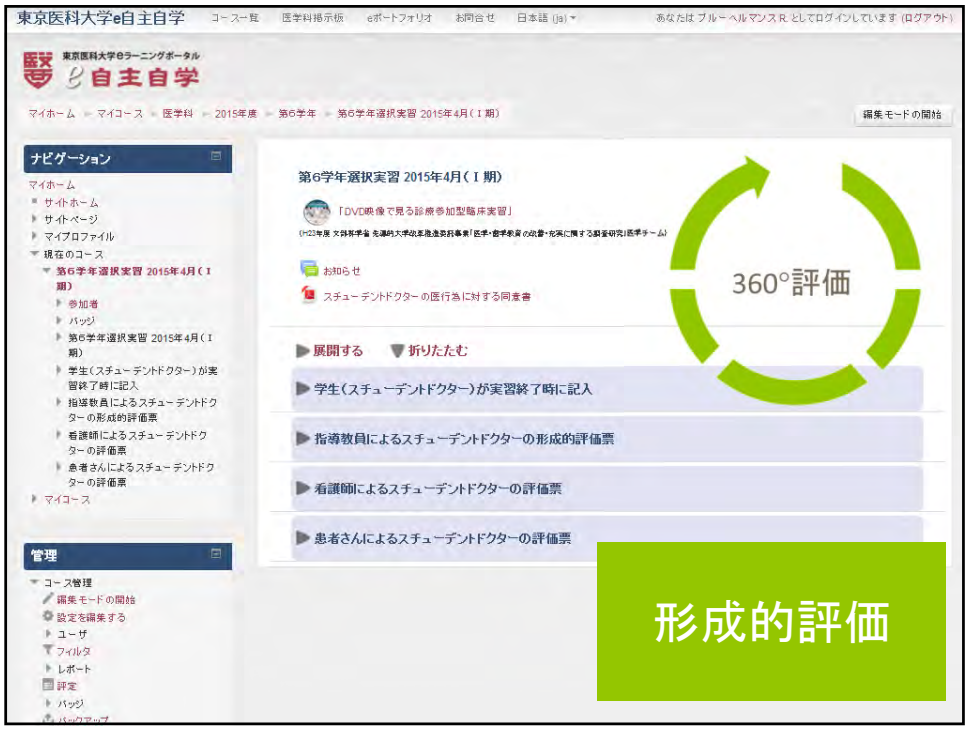

三兄弟
東京医科大学におけるICT活用教育の三つの柱
～ LMS 、eポートフォリオ、eコンテンツ ～


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは e自主自学 アドミン としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▶ マイコース
このページを編集する
医学科掲示板
eポートフォリオ
WEBシラバス
学術リポジトリ
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
マイコース
医学科掲示板
大学院医科学修士課程掲示板
国試関連
第19回アドバンストワークショップ
e自主自学FD レポート 2015.2.12
e自主自学FD 小テスト 2015.1.14
e自主自学FD レポート 2014.12.16
e自主自学FD 資料掲載 2014.12.5
e自主自学FD 小テスト 2014.11.10
e自主自学FD 資料掲載 2014.10.8
e自主自学FD 2014 小テスト 2014.9.18
e自主自学FD レポート 2014.8.29
コース概要
医学科掲示板
新しいフォーラム投稿があります。
大学院医科学修士課程掲示板
新しいフォーラム投稿があります。
国試関連
第19回アドバンストワークショップ H24.12.28
e自主自学FD レポート 2015.2.12
提出期限のある課題があります。
e自主自学FD 小テスト 2015.1.14
e自主自学FD レポート 2014.12.16
提出期限のある課題があります。
e自主自学FD 資料掲載 2014.12.5
e自主自学FD 小テスト 2014.11.10
e自主自学FD 資料掲載 2014.10.8
カレンダー
2015年 03月
日 月 火 水 木 金 土
最新のお知らせ
トピックを追加する...
e自主自学サーバ停止のお知らせ
08月 18日 16:30 油川 ひとみ
「e自主自学」FD開催ポスター
08月 5日 16:42 上田 ひとみ
eラーニングシステムのサーバー停止について
02月 4日 12:40 「e自主自学」窓口
過去のトピック...
学務課
掲示板


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは e自主自学 アドミン としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ マイコース ▸ 掲示板 ▸ 医学科掲示板 ▸ 医学科掲示板 ▸ 医学科掲示板
フォーラムを検索する
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
医学科掲示板
参加者
バッジ
医学科掲示板
医学科掲示板
メール転送設定について
マイコース
管理
フォーラム管理
設定を編集する
ローカルに割り当てるロール
パーミッション
パーミッションをチェックする
フィルタ
ログ
バックアップ
リストア
購読モード
メール購読ユーザを表示/編集する
投稿を未読管理しない
コース管理
ロールを切り替える ...
マイプロファイル設定
医学科掲示板
分離グループ すべての参加者
トピックを追加する
ページ: 1 2 3 4 5 (次へ)
ディスカッション
ディスカッションの開始
グループ
返信
未読
最新の投稿
【急告】本日4時限目　哲学の休講について
医学科 学務課
第1学年 2014
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 21日(火) 11:43
【重要】10/22症候学入門「事前学習等」について
医学科 学務課
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 20日(月) 17:57
創立記念日の取り扱いについて
医学科 学務課
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 17日(金) 17:34
【重要】症候学入門
医学科 学務課
第1学年 2014
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 17日(金) 15:36
解剖学(2)の講義内容の変更について
医学科 学務課
第1学年 2014
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 17日(金) 15:12
インフルエンザワクチン接種実施のお知らせ
医学科 学務課
第2学年 2014
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 17日(金) 12:57
2年英語(宮本担当クラス)
医学科 学務課
第2学年 2014
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 16日(木) 10:47
【急告】4時限目　医学史の休講について
医学科 学務課
第1学年 2014
0
0
医学科 学務課 2014年 10月 14日(火) 10:46


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは e自主自学 アドミン としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ コース ▸ 医学科 ▸ 2014年度 ▸ 第6学年 ▸ Section 6 2014 ▸ 10/10 3限 緊急薬品 ▸ 緊急薬品小テスト ▸ プレビュー
小テストナビゲーション
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
テスト終了 ...
新しいプレビューを開始する
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
Section 6 2014
参加者
バッジ
Section6 2014
10/7 1限 上肢の外傷・疾患 末梢神経損傷
10/7 2限 運動器の基礎 リハビリテーション
10/7 3限 下肢の外傷・疾患 小児の運動器疾患
10/8 1限 脊椎脊髄疾患総論・各論(1)
10/8 2限 代謝性・骨系統疾患 骨軟部腫瘍 関節リウマチ
10/8 3限 脊椎脊髄疾患各論(2)
10/9 3・4限 整形外科Summary
10/10 1限 放射線治療
問題 1
不正解
0.00 / 1.00
問題にフラグ付けする
問題を編集する
出血性ショックには5%ブドウ糖液を投与する.
ブドウ糖注射液 5% 500mL
1つ選択してください:
○ ×
×
チェック
循環血液量減少性ショックには細胞外液補充液(生食, リンゲル液)を投与します.
正解は「×」です.
問題 2
未完了
最大評点 1.00
問題にフラグ付けする
問題を編集する
心原性ショックにドパミンを投与する.
catecholamine
α
β1
β2
DOA
DOB
NA
AD
解説付き
小テスト


東京医科大学e自主自学
10/10 1限 放射線治療
10/10 2限 麻　酔
10/10 3限 緊急薬品
緊急薬品小テスト
81.5%
10/14 1限 CPAとCPR
CPAとCPR小テスト
85.7%
10/14 2限 急性中毒
急性中毒小テスト
85.7%
10/15 1限 主要症候・疾患(1)
10/15 2限 精神科リハビリテーション 精神保健福祉法
10/15 3限 薬物療法(作用と副作用)
10/16 1限 主要症候・疾患(2)
10/16 2限 物質関連障害 器質性精神障害 リエゾン精神医学 精神科救急
管理
受験率


東京医科大学e自主自学
自主自学
ナビゲーション
管理
第6学年選択実習 2015年4月(I期)
「DVD映像で見る診療参加型臨床実習」
お知らせ
スチューデントドクターの医行為に対する同意書
展開する
折りたたむ
学生(スチューデントドクター)が実習終了時に記入
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
看護師によるスチューデントドクターの評価票
患者さんによるスチューデントドクターの評価票
360°評価
形成的評価


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ マイコース ▸ 医学科 ▸ 2015年度 ▸ 第6学年 ▸ 第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
編集モードの開始
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
参加者
バッジ
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
学生(スチューデントドクター)が実習終了時に記入
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
看護師によるスチューデントドクターの評価票
患者さんによるスチューデントドクターの評価票
マイコース
管理
コース管理
編集モードの開始
設定を編集する
ユーザ
フィルタ
レポート
評定
バッジ
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
「DVD映像で見る診療参加型臨床実習」
お知らせ
スチューデントドクターの医行為に対する同意書
展開する
折りたたむ
学生(スチューデントドクター)が実習終了時に記入
実習中に経験・見学した症状・疾患
振り返りシート
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
看護師によるスチューデントドクターの評価票
患者さんによるスチューデントドクターの評価票


スチューデントドクター：振り返りシート
第Ⅰ期
実習診療科：
選択 ...
1. 医師の他にも、看護師や医療従事者とコミュニケーションを積極的に取りましたか？
充分できた
だいたいできた
どちらともいえない
あまりできなかった
全くできなかった
2. 指導教員と、毎週の実習内容や、スケジュールを確認しましたか。
充分できた
だいたいできた
どちらともいえない
あまりできなかった
全くできなかった
3. 指導教員の実習中の連絡先、緊急連絡先を把握していましたか。
充分できた
だいたいできた
どちらともいえない
あまりできなかった
全くできなかった
4. 担当する患者さんのところへ毎日行きましたか？
充分できた
だいたいできた
どちらともいえない
あまりできなかった
全くできなかった
5. 積極的に診療に参加できましたか。
充分できた
だいたいできた
どちらともいえない
あまりできなかった
全くできなかった
6. 今回の実習における自分の学習態度について、意見を記入して下さい。
①良かった点
②改善すべき点


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
あなたは ブルーヘルマンス R としてログインしています (ログアウト)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ マイコース ▸ 医学科 ▸ 2015年度 ▸ 第6学年 ▸ 第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
編集モードの開始
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
参加者
バッジ
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
学生(スチューデントドクター)が実習終了時に記入
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
看護師によるスチューデントドクターの評価票
患者さんによるスチューデントドクターの評価票
マイコース
管理
コース管理
編集モードの開始
設定を編集する
ユーザ
フィルタ
レポート
評定
バッジ
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
「DVD映像で見る診療参加型臨床実習」
お知らせ
スチューデントドクターの医行為に対する同意書
展開する
折りたたむ
学生(スチューデントドクター)が実習終了時に記入
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
スチューデントドクターの1週目評価票
スチューデントドクターの4週目評価票
看護師によるスチューデントドクターの評価票
患者さんによるスチューデントドクターの評価票


マイコース
管理
課題管理
設定を編集する
ローカルに割り当てるロール
パーミッション
パーミッションをチェックする
フィルタ
ルーブリック評価をエクスポートする
ログ
バックアップ
リストア
高度な評定
評定表を表示する
すべての提出を表示/評定する
すべての提出をダウンロードする
コース管理
ロールを切り替える...
マイプロファイル設定
サイト管理
検索
教員画面
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
患者や職員に適切に挨拶ができる
白衣・髪型・ネームプレートなど身だしなみが整っている
外来・病棟のルールや約束した時間が守られている
患者に丁寧な態度で接している
積極的に学習している
医行為を行う時、患者を確認している
とても悪い 0 点
悪い 1 点
努力を要す 2 点
許容内 3 点
良い 4 点
とても良い 5 点


東京医科大学e自主自学
コース一覧
医学科掲示板
eポートフォリオ
お問合せ
日本語 (ja)
東京医科大学eラーニングポータル
e自主自学
マイホーム ▸ マイコース ▸ 医学科 ▸ 2015年度 ▸ 第6学年 ▸ 第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
編集モードの開始
ナビゲーション
マイホーム
サイトホーム
サイトページ
マイプロファイル
現在のコース
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
参加者
バッジ
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
学生(スチューデントドクター)が実習終了時に記入
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
看護師によるスチューデントドクターの評価票
患者さんによるスチューデントドクターの評価票
マイコース
管理
コース管理
編集モードの開始
設定を編集する
ユーザ
フィルタ
レポート
評定
バッジ
第6学年選択実習 2015年4月(Ⅰ期)
「DVD映像で見る診療参加型臨床実習」
お知らせ
スチューデントドクターの医行為に対する同意書
展開する
折りたたむ
学生(スチューデントドクター)が実習終了時に記入
指導教員によるスチューデントドクターの形成的評価票
看護師によるスチューデントドクターの評価票
スチューデントドクターの1週目評価票
スチューデントドクターの4週目評価票
患者さんによるスチューデントドクターの評価票


フィードバック
評点
看護師による評価
下記の6つの項目に対して最も当てはまるものを選んでください。
当てはまらない項目に関しては、「該当なし」を選んでください。
必要に応じてそれぞれの項目について補足のコメントを入力することができます。
表の下の「フィードバックコメント」欄に、次の項目を記入してください。
(ここからコピーしてご利用ください。)
• 病棟:
• 評価者指名:
• スチューデントドクターへのメッセージ:
医学生として適切な言葉使い、服装、身だしなみ等を心がけている
悪い 努力を要す 許容内 良い とても良い 該当なし
時間を守る、挨拶をする、後片付けをするなど基本的な態度が身についている
悪い 努力を要す 許容内 良い とても良い 該当なし 2回ほど遅刻してきました。
患者の社会的背景を考慮し、適切な関係を構築できる
悪い 努力を要す 許容内 良い とても良い 該当なし 観察する機会がありませんでした。
守秘義務を果たし、プライバシーへの配慮ができる
悪い 努力を要す 許容内 良い とても良い 該当なし
看護師・他のコメディカルと適切にコミュニケーションをとり、チーム医療に貢献できる
悪い 努力を要す 許容内 良い とても良い 該当なし
安全管理・院内感染対策を理解し実施できる
悪い 努力を要す 許容内 良い とても良い 該当なし
評定日時
2014年 03月 18日(火曜日) 11:50
評定者
評価者 (看護師)
フィードバックコメント
• 病棟: 10階西
• 評価者指名: 東医花子
• スチューデントドクターへのメッセージ: お疲れ様でした。次の一ヶ月も頑張ってください。
学生が自分に対する評価をいつでも確認でき、形成的評価として今後の実習に役立てることができる。
学生画面